

政 務 活 動 費 出 金 票

出 金 日	平成 29 年 4 月 27 日
項 目	① 調査研究費 ② 研修費 ③ 広報費 ④ 広聴費 ⑤ 要請・陳情活動費 ⑥ 会議費 ⑦ 資料作成費 ⑧ 資料購入費 ⑨ 人件費 ⑩ 事務所費
摘 用	仙台市・石巻市の震災復興の取り組みと防災減災対策について視察
金 額	431, 383 円
支 出 内 訳	JR黒部宇奈月温泉駅～仙台駅まで往復 313, 600 円・トヨタレンタカー15, 000 円 燃料費 1, 930 円・高速料金 2, 410 円・宿泊料 77, 600 円 保険料 4, 320 円・トヨタレンタリース保険 540 円・お土産 10, 080 円・ タクシー3, 490 円・ 駐車場代 600 円・写真代 1, 813 円
領 収 書	別紙

本紙に収まらないときは、適宜別紙を作成のこと

承	会派会長印	経理責任者印
認		

氏 名 梅原 健治

政務活動費旅費計算書

会派名 自民党議員会

金額 431,383 円

(1人あたり 53,922 円)

用務	仙台市・石巻市の震災復興の取り組みと防災減災対策について					
旅行先	宮城県仙台市・石巻市					
旅行期間	平成 29年 4月 10日～平成 29年 4月 11日(1泊 2日)					
種別	区 間		乗車料金	急行料金	特別車料金	合 計
鉄道賃	自 黒部宇奈月温泉 駅	至 仙台 駅	往復	円	円	313,600 円
	自 駅	至 黒部宇奈月温泉 駅		円	円	
	自 駅	至 駅		円	円	
	自 駅	至 駅		円	円	
	自 駅	至 駅		円	円	
車 賃	区 間		借り上げ料金	燃料費	高速料金	合 計
	自 仙台市	至 石巻市往復	15,000 円	1,930 円	2,410 円	19,340 円
宿泊料	1泊分					77,600 円
その他(駐車料金等)	(内訳) 保険料4,320円トヨタレンタリース保険540円お土産10,080円 タクシー3,490円駐車場代600円写真代1,813円					20,843 円
備考						
合計	431,383 円					

旅行議員氏名 浦崎 将隆 石倉 彰
廣田 俊成 水田万輝子
関口 雅治 金川 敏子
林 久嗣
梅原 健治

承認印	
会派会長	経理責任者
	

日程表

魚津市自民党議員会 様

人員：大人名様【男性6名・女性2名】子供 名

研修

研修期間：4月10日(月)～4月11日(火)【1泊2日】

行き先：仙台、石巻

(有)e—企画(トラベル)

住所：魚津市本江新町1-5

TEL：0765-23-4855

FAX：0765-23-4856

担当者：木下

月 日	行 程 表	宿 泊 地
第 一 日 目 4/10 (月)	黒部宇奈月温泉 ———— 大宮 ———— 仙台 7:59 はくたか554 10:14 10:46 はやぶさ13 11:52 (昼) ——— 仙台市視察 (復興状況、各種防災対策等について) ———— 仙台 △ 17:00頃	仙台 ワシントンホテル TEL 022-745-2222 仙台駅西口より 徒歩3分
第 二 日 目 4/11 (火)	仙台駅東口トヨタレンタカーでベルファイヤーをレンタル ホテル (レンタカーにて) ———— 石巻市役所訪問 (10:00～12:00) ———— 8:30 9:40 (石巻復興まちづくり情報交流館にて会議及び現地視察) (昼) ——— 仙台 ———— 大宮 ———— 黒部宇奈月温泉 15:00 15:30 はやぶさ22 16:38 16:58 はくたか571 19:02	

作成日2016年3月18日

自民党議員会レンタカー利用の理由

視察 日 時 平成 29 年 4 月 10 日（月）～11 日（火）

レンタカー利用日時 11 日

場 所 仙台市発 ～仙台市内～石巻市内～石巻市役所
～仙台市まで

平成 26 年の東日本大震災の復興状況を見るため、両市をレンタカーで視察をしました。

公共交通機関を利用すると、線路に面している場所しか見えず また、タクシーを 2 台借りて、6 時間利用するよりも安価な為です。

参加議員名

自民党議員会 8 人 浦崎将隆 梅原健治 廣田俊成 関口雅治
石倉 彰 金川敏子 林 久嗣 水田万輝子



カメラのキタムラ

魚津ノアッブルビル店

0765-22-8766

お買い上げありがとうございます
2017年04月14日(金)11時23分#329665
店4895J'02 担 #45 5374

金額 45 書

自民党議員会

様

2654895071096

*デジタルプリント

¥2,301
-¥488

値引

==ご利用クーポン==

*デジタルプリント5枚無料券

*デジタルプリント30%OFFクーポン

小計 ¥1,813
(消費税等内税 ¥134)
合計 ¥1,813
現金 ¥2,000
お釣り ¥187

上記正に領収いたしました

クーポン発行済み

* Tポイントレシート *
対象会員番号 XXXXXXXXXX0257
前回まで 658 今回還元 0
今回追加 8 還元可能 658
通常TP 8
特別TP 0

本日追加されたポイントは翌日以降に反映されます。

有効期限切れ等の理由により、

Tカードにポイントが

加算されない場合があります。

詳しくはhttp://tsite.jp/にて

ご確認ください。



スマホクーポンサイト

ケータイ会員で

お得なクーポン♪

http://m.kitamura.jp/

T会員の皆さまへ

Tカードご利用情報は、個人情報としてカルチュア・コンビニエンス・クラブから提供先へ必要な範囲に

領収証

魚津市自民党議員会様

No. _____

金額	¥4,052.00
----	-----------

但 交通費

2017年4月27日

上記正に領収いたしました。

内訳	現金	✓
	小切手	

有限会社 企画 [トラベル]

〒937-0803 富山県魚津市本江新町1-5
TEL 0765-23-4855 FAX 0765-23-4856



請 求 書

魚津市自民党議員会 様

有限会社 eー企画 [トラベル]

〒937-0803 魚津市本江新町1-5

TEL・0765-23-4855

FAX・0765-23-4856

毎度お引き立ていただきありがとうございます。

この度のご旅行明細は下記のとおりとなりましたのでご請求申し上げます。

平成29年3月 31日

請求金額 410,520 円

月 日	種 別	摘 要	金 額
4月10日～	JR券	黒部～仙台(往復)39,200×8名	313,600
"	レンタカー	トヨタレンタカー	15,000
"	ホテル	ワシントンホテル 9,700×8名	77,600
"	保険	傷害保険3,000万 540×8名	4,320
合 計			410,520
予 納 金			0
請 求 額			410,520

取引銀行 富山銀行魚津支店

普通預金 口座番号 2132292 口座名 有)eー企画

* 振込みされる場合は、振込手数料はお客様にて負担願います。

自民党議員会タクシー利用代金明細

仙台・石巻視察(29年4月10日～11日)

月	日	出発場所	到着場所	金額	
4	10	仙台駅	仙台市役所	1,150	/
	10	仙台駅	仙台市役所	910	
	10	仙台市役所	ホテル	680	/
	10	仙台市役所	ホテル	750	/
		合計		3,490	

4.000

A 283184

領 収 証

魚津市自民党議員会 様

金額	15	4	0	円	収入	印	紙
消費税額	4	0					

上記の金額、正に領収しました。

平成 29 年 4 月 11 日

備考	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>1.現金</td><td>540</td></tr> <tr><td>2.振込</td><td></td></tr> <tr><td>3.クレジット</td><td></td></tr> <tr><td>4.小切手</td><td></td></tr> <tr><td>5.手形</td><td></td></tr> <tr><td>9.その他</td><td></td></tr> </table>	1.現金	540	2.振込		3.クレジット		4.小切手		5.手形		9.その他	
1.現金	540												
2.振込													
3.クレジット													
4.小切手													
5.手形													
9.その他													

入金内訳	
レシタル代	
免 費 代	
N O C	
リース料 (基本)	
リース料 (オプション)	
自動車税	
自賠責保険料	
自動車保険料	
車 荷 代	
燃 料 代	
安価Wプラン	340

TOYOTA

株式会社 トヨタレンタリース

仙台市宮城野区 13-3

出納印 | 部 (店) | 扱 者

本領収証は、記載金額訂正し、複写でないものは無効とします。

自民党議員会

ご利用ありがとうございます。

NEXCO

東日本

料金所では一旦停車してください。

石巻 → 仙台

領 収 書

料金所 仙台東

NEXCO東日本お客さまセンター
0570-024-024
PHS、IP電話の方はこちら
03-5338-7524

17年 4月11日 13時30分

車種 普通

通行料金 ¥1,080-

(現金)

—入口料金所— 鳴瀬奥松島本線

ETCなら小銭不要。各種割引もあります。

便利でお得なETCをぜひご利用下さい。

東日本高速道路株式会社
東京都千代田区霞が関3-3-2
取扱番号 201-04371309-00

ご利用ありがとうございます。

宮城県道路公社

料金所では一旦停車してください。

自民党議員会

領 収 書

仙台 → 鳴瀬

料金所 鳴瀬奥松島本線

鳴瀬奥松島本線
TEL 0225-87-3931

17年 4月11日 9時27分

車種 普通

通行料金 ¥1,330-

(現金)

—入口料金所— 長町

ETCなら小銭不要。各種割引もあります。

便利でお得なETCをぜひご利用下さい。

取扱番号 215-01070901-00

Mobil

自民党議員会

領収書

現金給油 <4>

2017年04月11日(火) 13:52

上 様 M

4-150815-99999-0000 648687 0

モビール ガソリン N08

14.62リットル @132.00 ¥1,930

合 計	¥1,930
お 預 り	¥5,000
お 釣 り	¥3,070

宝フリート(株) 新寺SS

TEL (022)-292-7561

2017/04/11 No:01215

SC:150815-1 釣No:0607

仙台市 丸善

魚津市吉島553-3
☎ 0765-22-8858
自民党議員会
29年 4月 9日

2個 @3,000
凍詰合せ3000 ¥6,000
課税売 ¥6,000
消費税等 ¥480
買上点数 2
合計 ¥6,480
お預り ¥10,080
お釣 ¥3,600
3:43PM

0125 1 担当者 1

自民党議員会
領収書

2017年 4月10日
仙台市役所→ホテル
運賃 ¥680
合計Amount ¥680
KM仙台タクシー株式会社
仙台市太白区茂庭字
人來田西143-17
7-ダイヤル 0120-741616

車番:00000265 乗務員No. 00000043
No. 0007

仙台市役所→ホテル
領収書

2017年 04月 10日 -150
メーター運賃 ¥750 円
運賃料金計 ¥750 円
合計 ¥750 円
現金支払 ¥750 円
コード番号 1147
毎度ご乗車ありがとうございます。

仙台個人タクシー事業協同組合
仙台市宮城野区鶴ヶ谷5丁目25-6
☎ 0120-78-1385

自民党議員会

領収証

自民党議員会

様 No. _____

★

¥ 3,600-

但 みやけ 29年4月6日

29年 4月 6日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

収 入
印 紙

フォーマット 11899

〒937-0051 魚津市駅前新町7-1

魚づ鱒寿司店

TEL 0765(24) 3761

FAX 0765(24) 3761

自民党議員会

領収書

No. 2068

日付 2017年 04月 10日
車番 000248 仙台駅→仙台市役所
基本運賃 ¥1,150円

合計 ¥1,150円

上記の様に領収致しました

ありがとうございます。
お忘れ物のお問い合わせ
お気づきの点は、
下記にご連絡下さい。

観光第一交通(株) 泉営業所
仙台市泉区長命ヶ丘

3丁目26-8
事務所 772-0007
配車専用 236-1221

自民党議員会

領収書

No. 3155

日付 2017年 04月 10日
車番 000730 仙台駅→仙台市役所
基本運賃 ¥910円

合計 ¥910円

上記の様に領収致しました

ありがとうございます。
お忘れ物のお問い合わせ
お気づきの点は、
下記にご連絡下さい。

観光第一交通(株) 長町営業所

仙台市太白区太子堂2-27
事務所 399-9078
配車専用 236-1221

自民党議員会

石巻市庁舎駐車場

領収証

精算機 #01 A 精算No. 000402
発券機 #02 発券No. 020885
入庫時刻 2017年 4月11日(火) 09:48
出庫時刻 2017年 4月11日(火) 12:24
駐車時間 2:36
駐車料金 A料金 600円
=====
合計 600円
現金領収額 600円
お預り 1,000円
お釣り 400円

またのご利用をお待ちしております。

10.680 + 3.490

ご請求明細書
STATEMENT

お名前 ウヅシ・ミトウキ・イカイ 様

仙台ワシントンホテル
SENDAI WASHINGTON HOTEL

〒980-0021 宮城県仙台市青葉区中央4-10-8
4-10-8, Chuo, Aoba-ku Sendai-shi, Miyagi, 980-0021, Japan
TEL: 022-745-2222 FAX: 022-745-3333

お部屋番号 80043 ご人数 8
ご到着 2017/04/10 ご出発 2017/04/11

日付	科目名	個数 部屋番号	料金	お支払等	備考
04/10	宿泊パック	from407	9,700		
	宿泊パック	from408	9,700		
	宿泊パック	from409	9,700		
	宿泊パック	from410	9,700		
	宿泊パック	from422	9,700		
	宿泊パック	from723	9,700		
	宿泊パック	from724	9,700		
	宿泊パック	from423	9,700		
	クーポン			77,600	

総合計
ご請求金額

77,600 77,600
0 (内 消費税等: 5,748)
(内 宿泊税: 0)

誠に勝手ながら既定の税金を加算させていただきます。

明細の*マークは課税対象外となります。

発行番号 041102184159 C 1 1 2 PA AL
17/04/11 08:39 1346312

ご署名

お名前 自民党議員会 領収証
ウヅシ・ミトウキ・イカイ 様

2017/04/11 041102184159

金額 ¥77,600-
(内 消費税等: 5,748)
(内 宿泊税: 0)

但し ご宿泊代として

上記金額正に領収致しました。

印紙税申告納
付につき仙台中
税務署承認済

仙台ワシントンホテル

〒980-0021 宮城県仙台市青葉区中央4-10-8
TEL: 022-745-2222 FAX: 022-745-3333

平成29年4月14日

報告者

金川 敏子

1、政務活動期日

平成29年4月10日(月)～11日(火)

2、視察先及び視察事項

(1)宮城県仙台市役所(人口 1, 085, 063人)

10日 13:30～15:30

①津波ハザードマップ、防災対策について。藤本副市長訪問。

(2)宮城県石巻市役所(人口 146, 991 人)

①震災復興の取り組みと防災減災対策について。

3、参加者 8名

廣田 俊成

浦崎 将隆

梅原 健治

石倉 彰

関口 雅治

金川 敏子

林 久嗣

水田 万輝子

4、視察内容

(1)宮城県仙台市

①津波ハザードマップ、防災対策について。

仙台市副市長

藤本 章(魚津市出身)

仙台市議会議員

岡部 恒司

(視察対応者)

仙台市危機管理室減災推進課

減災推進係長

那須 義和

仙台市危機管理室減災推進課

主幹兼地域支援係長

飯島 裕貴

仙台市経済局農林部農政企画課

課長

佐々木 孝弘

◎せんだい水害・土砂災害ハザードマップ

日頃からの備えと大雨の際の行動を開始できるように。

1、日頃からの備え

2、各種情報の主な入手方法

パソコン、ラジオ・テレビ、携帯電話

大雨・洪水や土砂災害に関する主な気象情報等

前兆現象

非難に関する情報

3、避難するときの注意事項

各家にハザードマップを渡してある。海拔0mの地区が内陸側に2キロ以上もつづいている

◎津波避難エリアと避難場所マップ

マップには津波避難エリアを確認ください。このエリアに立ち入る際には、

ラジオや携帯電話を忘れずお持ちください。となっています。

※仙台市は、海拔0mが奥に向かい3キロm以上あるところもある。

魚津市とは違い、海拔が低い所が内陸部に向かい長くなっている。

1、日頃から備えましょう

・非常用持ち出し品として、ひとつにまとめて出せるように



藤本副市長を表敬

- ・寝室や出入れ口の家具は固定などし、外に通じるルートを確保しておく
- 2、津波から避難する場所を決め、現地を確認しておきましょう
 - ・とっさに行動できるように
 - ・自宅以外でも、学校勤務先の避難場所を確認しておきましょう
 - ・避難訓練は、毎年参加しよう
- 3、大きな揺れや長い揺れを感じたら、すぐ避難しましょう
 - ・津波警報を待たずに避難
 - ・津波避難エリアより内陸側、また近くの避難場所へ
 - ・想定にとらわれず、可能な限り、より早く、より高く、より遠くへ避難
 - ・原則徒歩で避難
- 4、積極的に情報を収集しましょう
 - ・津波情報伝達システム(屋外拡声装置)や広報車などの情報のほか、テレビやラジオなどから積極的に収集
- 5、津波警報等が解除されるまで、安全な場所からはなれない



◎仙台市震災復興計画について

東日本大震災からの復旧・復興に向けた全市的な取り組みを進めるため、平成23年11月30日に議会の議決を経て策定された。「新次元の防災・環境都市」を掲げ、減災を基本とする多重防御の構築や、エネルギー対策など環境政策の新しい展開に向けた取り組み等を総合的に推進する。特に市民が一丸となって復旧・復興に向けて取り組むことができるよう、シンボリックな取り組みとして、復旧を先導し、復興を索引する10の復興プロジェクトを「100万人の復興プロジェクト」とし、重点的に推進する。計画期間5年(平成23年～27年度)

100万人の復興プロジェクト

- ①「津波から命を守る」津波防災・住まい再建プロジェクト
- ②「安全な住まいの土台をつくる」市街地宅地再建プロジェクト
- ③「一人ひとりの暮らしを支える」生活復興プロジェクト
- ④「力強く農業を再生する」農と食のフロンティアプロジェクト
- ⑤「美しい海辺を復元する」海辺の交流再生プロジェクト
- ⑥「教訓を未来に生かす」防災・仙台モデル構築プロジェクト
- ⑦「持続的なエネルギー供給を可能にする」省エネ・新エネプロジェクト
- ⑧「都市活力や暮らしの質を高める」仙台経済発展プロジェクト
- ⑨「都市の魅力と復興の姿を発信する」交流促進プロジェクト
- ⑩「震災の記憶を後世に伝える」震災メモリアルプロジェクト

考察

説明を受けて質問もさせて頂いた。5年間で復旧の計画であるが、平成23年11月スタートであるから、実質4年間で、ほぼ目標を達している。被災地としては、復興が早いほうである。藤本副市長の話では、現奥山市長ならではの努力の結果で、他の方ではむづかしかったと。

心に残ったのは、海拔0m～1m未満地域が内陸部へ向かい4Kmの所もあり、川の水を海へ NO. 3 掻き出す装置も以前よりあった。被害が大きいのは、海拔が低い所が広いから。

伊達政宗の時代に三陸地震があり、慶長16年で400年前に、大津波がありました。

神社などがいくつかあり、ここまで津波が来たと、伝えてきていたが、今回はあまり生かされなかった。当時は、人口も少なく死者は、5千人と記録がある。

また、20mの木に船が引っ掛かった記録もあった。伊達政宗は、44歳であったが、復興に力をいれた。仙台藩は、62万石であるが、実質100万石を超え、プロジェクトが実を結び、現在の仙台市、宮城県があるとされる。

今度の水田の塩害の解決は、田に水を入れ代掻きをし、水を出すことを繰り返し解決した。

福島県のように放射能が無くて助かったが、風評被害はあった。もちろん検査をしていると。

農業が早く復興できて更なる飛躍を期待したい。

視察内容

(1)宮城県石巻市

①震災復興の取り組みと防災減災対策について。

石巻市議会議長 丹野 清
教育委員会 副参事 学校管理課 課長補佐 今野 順子
(視察対応者) 石巻市総務部危機対策課 事業推進官 木村 伸
石巻市総務部危機対策課 危機管理監 柳瀬 伸二
石巻市議会事務局 局長補佐 吉田 秀樹

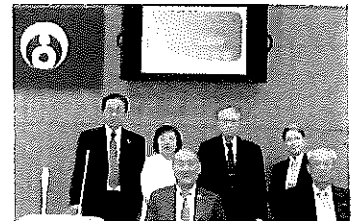


◎復興の実現に向けて(1)石巻市震災復興基本計画

平成23年12月に、復興の基本的な考え方や今後の復興に関する施策の展開、地区別の整備方針等今後10年間の復興に向けた道標として策定しました。

基本理念

- 1、災害に強いまちづくり
 - ・みんなで築く災害に強いまちづくり(防災、地域コミュニティ、減災都市基盤)
 - ・市民の不安を解消し、これまでの暮らしを取り戻す(暮らし、健康、福祉、医療)
- 2、産業・経済の再生
 - ・自然への畏敬の念をもち、自然とともに生きる(産業経済、まちなか再生)
- 3、絆と協働の共鳴社会づくり
 - ・未来のために伝統、文化を守り、人、新たな産業を育てる(教育、子育て、新産業創出)



石巻市の海岸の一部



日和山から海岸を望む。災害地はそのまま、家は建てれない。工場の一部がある。

◎今後の防災対策

想定する津波の考え方の変化

東日本大震災 前

- ・「堤防・護岸を造る」というのが津波防災の中心であった。
- ・「人命や財産を守り、被害を完全に防ぐ」としていた。

東日本大震災 後

- ・「どんな津波からも完全に守る」は成り立たなくなった。
- ・海に囲まれた島国日本では、長い海岸線すべてに高さ40mの強固な堤防を築くことは不可能である。
- ・無尽蔵な田規模災害を想定するのは、世界規模の災害となり、地方自治体の対策では不可能である。

津波防災の対象とする2つの津波レベル

- ①「発生頻度の高い津波」従来どおり堤防・護岸で人命や財産を守る。
- ②「最大クラスの津波」完全に防ぐことはあきらめ、逃げて人命だけは守る。

◎石巻市防災基本条例の制定

東日本大震災を教訓として、石巻市は、災害から市民の生命、身体及び財産を守るためには、災害に強いまちづくりを構築することが最重要課題であるとともに、行政による災害対応には限界があり、「自助」「共助」「公助」の理念に基づき、市民、事業者及び市が相互に連携し、協力し合い、災害対策に取り組むことが必要不可欠であることを改めて認識しました。

石巻市では、自助・共助・公助の理念のもと、防災意識を高め、災害に強いまちづくりを目指すことを目的に平成26年4月1日に「石巻市防災基本条例」を制定しました。

考察

質疑応答した。

説明者は、定年になったが再雇用で、危機対策課に勤務されていた。

自分たちのやった災害対策などが熊本地震の心の準備になったと思っている。

東日本大震災の死亡者は、15,894人

熊本地震の死亡者は、222人です。

東日本大震災の経験や対策が生かされたと思いますと話された。

本人も震災の被害家屋です。被害の全戸に台湾から一律7万円の義援金を頂いて、感激したと話されました。

帰宅してインターネットで調べると、台湾の国民の所得は低く、人口も少ないのに、義援金を総額400億円も贈っていただいた。世界各国からでは、最高額であった。感謝します。

海産物は、県外や外国などに販売をしているが、風評被害もあった。今は、発泡スチロールに入れたまま、放射能の検査ができるようになった。

石巻市の市庁舎は、震災前に民間から寄附のデパートが充てられていた。耐震工事も災害の少し前にしていた。

復旧が他市より遅いと聞いた。これからの達成に向け努力を期待したい。



平成29年5月1日

魚津市議会自民党議員会行政視察

報告者

自民党議員会 林 久嗣

1. 視察日程

4月10日(月)～11日(火) 1泊2日

*11日の移動はレンタカーで行う。

2. 行き先及び視察事項

①4月10日(月) 宮城県仙台市：津波ハザードマップ、防災対策について
藤本副市長 訪問

②4月11日(火) 宮城県石巻市：震災復興の取り組みと防災減災対策について

3. 参加者

浦崎議員、廣田議員、梅原議員、関口議長、石倉議員、金川議員、林議員、水田議員
以上8名

4. 考察

①宮城県仙台市

仙台市においては津波ハザードマップ、防災対策について学びました。当市の副市長は魚津市出身でもあり、たいへん親近感があり、丁寧に説明を受けました。仙台市は平成23年4月5日に仙台東部地区農業震災復興連絡会を発足し、農地の除塩作業やがれき撤去作業を主に取り組んできた。国の復興交付金を利用して市町村が事業主体となり、農業機械を貸出しするリース事業も展開して復興に努めてきた。また、津波当時は仙台東部道路があり、堤防代わりに津波の勢いを止めて西部地区の被害が軽減されたことも説明された。我が魚津市にとっても最近、緊急時の津波発生が数分で到達することが発表され、まさかの事態に備えるうえでも大変参考になった。マップだけではなく、普段からの備えや万が一の場合のことをイメージした訓練や住民意識をもっと確立する必要性を感じた。

②宮城県石巻市

石巻市においても震災後、震災復興基本計画を策定し、「災害に強いまちづくり」、「産業・経済の再生」、「絆と協働の共鳴社会づくり」の3つの基本理念を掲げ、世界の復興モデル都市をめざすとあります。まず3年間は、生活や産業の再開に不可欠な住宅、生産基盤、インフラ等の復旧に加え、再生・発展に力を注いだとのことでした。我が魚津市においても防災対策はされておりますが、課題も多くあります。たとえば、想定される中で防災拠点の本部とされる市本庁舎が耐震化されておらず、老朽化した現実では話にならないと感じました。魚津市の地形的に考えますと、海岸付近の住宅は木造建てが多く大火災の可能性が高く、山間部においては土砂災害の危険性のある集落が多く、孤立の恐れもあります。

最後にこれらの両市を視察して学んだことを魚津市に活用できることを提言していきたいと思います。

(1) 仙台市震災復興計画について

東日本大震災からの復旧・復興に向けた全市的な取り組みを進めるため、平成23年11月30日に議会の議決を経て策定された。「新次元の防災・環境都市」を掲げ、減災を基本とする多重防御の構築や、エネルギー対策など環境政策の新しい展開に向けた取り組み等を総合的に推進する。特に市民が一丸となって復旧・復興に向けて取り組むことができるよう、シンボリックな取り組みとして、復旧を先導し、復興を索引する10の復興プロジェクトを「100万人の復興プロジェクト」とし、重点的に推進する。計画期間5年(平成23年～27年度)

100万人の復興プロジェクト

- ①「津波から命を守る」津波防災・住まい再建プロジェクト
- ②「安全な住まいの土台をつくる」市街地宅地再建プロジェクト
- ③「一人ひとりの暮らしを支える」生活復興プロジェクト
- ④「力強く農業を再生する」農と食のフロンティアプロジェクト
- ⑤「美しい海辺を復元する」海辺の交流再生プロジェクト
- ⑥「教訓を未来に生かす」防災・仙台モデル構築プロジェクト
- ⑦「持続的なエネルギー供給を可能にする」省エネ・新エネプロジェクト
- ⑧「都市活力や暮らしの質を高める」仙台経済発展プロジェクト
- ⑨「都市の魅力と復興の姿を発信する」交流促進プロジェクト
- ⑩「震災の記憶を後世に伝える」震災メモリアルプロジェクト

藤本副市長が、魚津市出身であり、研修内容も、身近に感じた。100万人都市で、魚津市とは、大きさの違いがある。奥田市長と、副市長が3名で、復興には英知を集めて、精力的に5年間で達成に近いものになった。

(2) 宮城県石巻市役所

石巻市役所は、デパートの中にあった。デパートを経営していた会社が、市へ寄付をされ、役所として運営されていた。

1階では、店舗や食堂があり、民間活用そのものであった。

石巻市の復興が他市よりも遅れているのは、人口が少ない市で補助金が少ない事があると思った。

魚津市では、市庁舎の建て替えが計画されているが、デパートを市庁舎にしている石巻市のやり方は、一つの例になると思う。

政務活動期日 平成 29 年 4 月 10 日 (月) ~ 11 日 (火)

視 察 先 ① 宮城県仙台市役所 10 日

- ・津波ハザードマップと防災対策について
- ・地域防災の取り組みについて

② 宮城県石巻市役所 11 日

- ・震災復興の取り組みと防災について
- ・震災後の産業への影響と対策について

仙 台 市

明治29年、昭和8年に三陸地震津波、昭和35年にチリ津波、昭和53年に宮城県沖地震と、過去に何回も津波に遭遇していたが、今回も忘れたころの災害であり、想像できない大きな津波に襲われた。(死者・行方不明者 930 人) 今回の 3.11 後の市の取り組みは、防災対策・津波ハザードマップの作成など大変徹底されていた。仙台市の東地区は太平洋に面しており、海拔が低く農業地域であり、海への排水は機械的に排水しないと流れ出ない状況です。ただ、市街地は内陸部分にあり、100万人都市としては今回人口密集地でなく、被害は大きかったが復興への取り組みが早く進められた。

津波対策の取り組みとして

- ① 情報伝達システム (設備の充実・放送内容の種類など)
- ② 避難場所の設置 (避難センターの建設・避難施設の指定)
- ③ 道路の嵩上げ (防潮堤と避難時間稼ぎ)

今回の教訓としての取り組み

- ① 防災から減災へ
 - ・避難タワー、集団移転
 - ・過去の教訓からライフラインの改善に取り組んで来たことが、復興事業にいち早く着手が出来た
- ② コミュニティの防災力整備が機能した
 - ・各町内会の自主防災組織の結成がほぼ出来ていた。
 - 今回より地域防災リーダー (SBL) の養成を開始。
- ③ 防災教育の推進

政令指定都市であり、財政力指数 0.86 の仙台市は、職員も財政も充分あり復興に向けた取り組みにも力がそそがれていた。津波対策インフラ整備、自主防災対策と「防災活動の手引き」の配布、地域防災組織の組織化や地域防災リーダー (SBL) の養成など、市民と共に防災・減災に取り組んでいた。また、海岸線の海からの距離で1~4キロメートルの海拔の低い所は、居住地域として認めないとしている。過去の経験から今回からは徹底した対策が採られていた。行政の二度とは災害を繰り返さないとの、強い姿勢がうかがえられた。魚津市もこれ位の対応が必要であると教えられた。

石 巻 市

石巻市も過去に8回の震度7.4以上の地震と大津波に襲われ、経験していたものの、今回の地震・津波は想像できない破格の大きさだった。

石巻市は旧北上川の河口に位置していて、海拔の低い地域に市街地が形成されていた。石巻湾に面した市街地は津波の浸水深2m以上のところがほとんどで、海水もなかなか引かず、机や会議机を橋にして出入りをしていたとのこと。

人口16万人だったところで、3600人の死亡・行方不明者があった。

その中には、今も裁判中である大川小学校の生徒・教職員84名の犠牲があり、その避難・誘導について裁判が継続している。(北上川沿い)

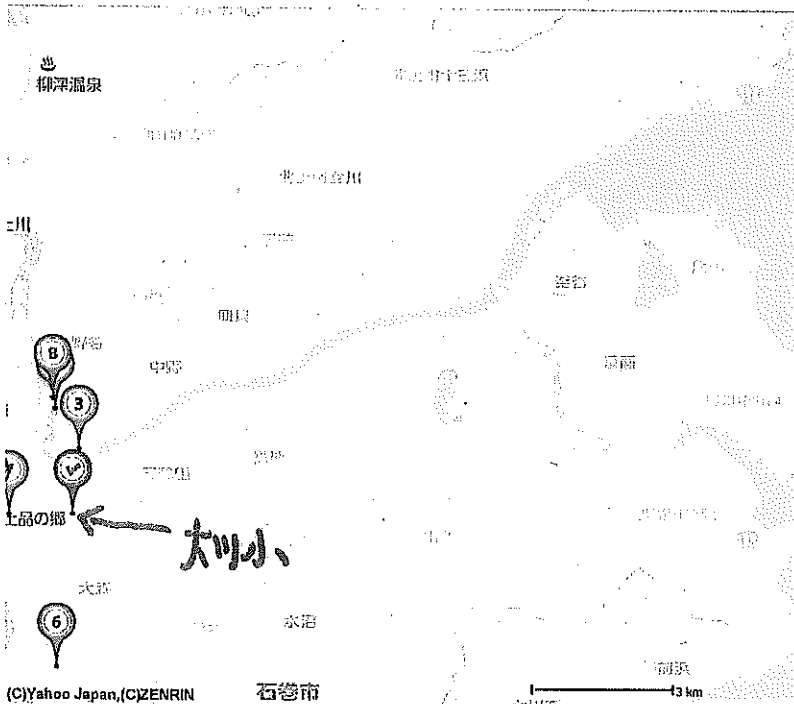
市民に対して、全国から497億円の義援金と寄付金を頂いたと。また、今年間200人の全国市町村からの職員の応援を頂いていた。

災害復興に向け、①災害に強いまちづくり ②産業・経済の再生 ③絆と協働の共鳴社会づくりの実現に向けて復興基本計画を策定していた。復旧・復興にかかる事業費は、総額1兆1524億円を予定していた。(市の一般会計予算617.5億円 財政力指数=0.51)

事業としては、高台への移転、堤防や道路による二重の防御、非可住地域の設定、避難ビル・避難タワーの設定、災害教育、インフラ施設整備、地域防災連絡会の設置、非常時物資の分散備蓄、連絡機器・体制の整備、小中学校の統合など進められていたが、職員をはじめ労働力不足と復興資金が大きいな問題となっていた。

今回の震災を通じて、何処かに災害があるとその痛みがわかるし、経験者として何をどうすればいいか解るので手伝いたいが、今は自分のことで一杯ですと。

市役所庁舎は、震災前年に撤退したデパートを使用していたが、建物の6階に議会棟を建設していた。たまたま議会開会中の休憩時間であったが、議場の天井のシャンデリアが落下したが大事には至らなかったと。



(C)Yahoo Japan,(C)ZENRIN

石巻市

① 棒太屋 電話:0225-75-3031 評価:★★★★☆(3.5) 住所:石巻市鹿又字天王前17-17 交通:鹿又駅から徒歩約6分	② 道の駅 上品の郷 レストラン 菜 電話:0225-62-3670 評価:★★★★☆(3) 住所:石巻市小船越字二子北下1-1 道の駅 上品の郷 交通:鹿又駅から徒歩約37分
③ 食堂きかく 電話:0225-62-3381 評価:★★★★☆(3) 住所:石巻市相野谷字飯野川町171 交通:	④ OJ60 電話:0225-74-2454 評価:★★★★☆(3) 住所:石巻市鹿又字厩平150-1 交通:佳景山駅から徒歩約24分
⑤ ヤマザキYショップ かほく・上品の郷店 電話:0225-62-3670 評価:★★★★☆(3) 住所:石巻市小舟越字二子北下1-1 上品の郷 交通:鹿又駅から徒歩約37分	⑥ 喜八権きた道 電話:0225-24-9869 評価:★★★★☆(3) 住所:石巻市北郷字久保68 交通:陸前稲井駅から徒歩約61分
⑦ 福龍飯店 電話:0225-62-2223 評価:★★★★☆(3) 住所:石巻市小舟越字山畑448 交通:鹿又駅から徒歩約38分	⑧ まるいし 電話:0225-62-3210 評価:★★★★☆(3) 住所:石巻市成田字一本杉41-1 交通:
⑨ 珈琲店豆の木 電話:0225-24-8500 評価:★★★★☆(3) 住所:石巻市須江しらさぎ台1-1-10 交通:佳景山駅から徒歩約40分	⑩ 屋台ラーメンはいからや 飯野川店 電話:0225-62-2911 評価:★★★★☆(3) 住所:石巻市成田字小塚136-1 交通:

平成29年4月14日

報告者
石倉 彰

政務活動期日

平成29年4月10日(月)～11日(火)

視察先及び視察事項

(1)宮城県仙台市役所

10日 13:30～15:30

①津波ハザードマップ、防災対策について。

(2)宮城県石巻市役所

①震災復興の取り組みと防災減災対策について。

参加者 8名

廣田 俊成

浦崎 将隆

梅原 健治

石倉 彰

関口 雅治

金川 敏子

林 久嗣

水田 万輝子

考察

(1)宮城県仙台市役所

藤本副市長が、魚津市出身であり、研修内容も、身近に感じた。100万人都市で、魚津市とは、大きさの違いがある。奥田市長と、副市長が3名で、復興には英知を集めて、精力的に5年間で達成に近いものになった。

農業について、塩害の解決は、水を何回も入れ替えして塩を脱いた。

米どころの仙台市の米作も順調に復活している。福島県は、放射能の除染で大変であるが、仙台市は、その事がなかったのが助かった。海拔が0mの所が広く津波の被害が甚大であった。防災対策は、まず命が助かるように対策がなされている。

考察

(2)宮城県石巻市役所

石巻市役所は、デパートの中にあった。デパートを経営していた会社が、市へ寄付をされ、役所として運営されていた。

1階では、店舗や食堂があり、民間活用そのものであった。

石巻市の復興が他市よりも遅れているのは、人口が少ない市で補助金が少ない事があると思った。

自助 ・共助 ・公助の考えで、防災減災対策を実行された。

この対策が、熊本地震の時の対応にいくらかは、役に立っていると感じました。

仙台市・石巻市への会派視察(考察)

自民党議員会 廣田俊成

視察は、魚津市の災害に強いまちづくりの形成を目的に、平成23年3月11日の東日本大震災の被害地への表敬訪問と、震災復興の取り組みや防災対策・津波ハザードマップなど、視察事項をテーマに仙台市・石巻市へ訪問してきました。

仙台市

政令指定都市、東北地方最大の仙台市で、甚大な被害状況の説明を受け震災後「新次元の防災環境都市」を理念とした震災復興計画を策定されていた。

特に住まいや古里を失う未曾有の災害からの復興を目指し、多重防御の考えに基づく各種のハザードマップの作成、避難施設整備、避難計画作成と避難訓練の積み重ねをし、震災から復興から教訓につなげるという被災地ならではの説明に心が痛む思いでした。

石巻市

石巻市では、震災での悲慘なVTRを拝見し大規模震災の恐ろしさを痛感した。

又、震災から6年が経過して当時の担当職員が少なくなっていることや、今日でも全国各地から職員の支援をして頂いているとのこと。

当時の担当職員から、東日本大震災のような大規模災害が発生すると「公助」である。国や市の救援活動は限度があり、まずは「自助」として自分自身の命と身を守る行動が最も大切あり、地域コミュニティで相互に助け合う「共助」も非常に重要とのこと。

重要な役割を担うのが、地域に根差した「自主防災組織」でこの組織だからこそ取り組みが出来る活動があり、その役割には大きな期待をしているとのこと。

今回の視察に対し、仙台市・石巻市、両市の皆さんには心よく引き受けて頂いただき感謝申し上げます。一日も早い復旧を願うものであります。

大震災被害地とは言え、両市とも防災対策に市民ぐるみで取り組んで追い出ることに感銘しました。魚津市でも、各種ハザードマップの作成や、避難計画作成などの防災対策や、自主防災組織の取り組みなど強化検討すべきと痛感した。

4月10日、宮城県仙台市に視察に行き、震災発生後の復興状況について説明を聞き、5年余りかけ復興した事について感心しました。

4月11日、石巻市にての津波被害の説明の際、復興していくうえで、職員が不足していると聞き、魚津市も支援出来ないかと感じた。

水産加工場等、再建したいが人手が足りないので厳しい状況だと聞き心が痛んだ。

浦崎 将隆

魚津市議会議員
水田万輝子

富山県魚津市議会 自民党議員会行政視察

平成29年4月10日（月）

宮城県仙台市役所

※ 復興状況・各種防災対策について

2011年3月11日想定外の東日本大震災が発生し、仙台市の沿岸部一帯が甚大な被害を受け壊滅状態となり、現在もなお大震災の爪痕が残っており復旧にはまだまだ時間が掛かると思われています。

又、風評被害の払拭と震災復興をアピールする努力を市民一丸となり取り組んでおられました。

大震災の経験をもとに、自主防災活動の手引きというマニュアルをもとに防災活動対策に取り組んでおられ、魚津市でも将来の万が一を見据えて各種の活動をしていきたいと思いました。

平成29年4月11日（火）

宮城県石巻市役所

※ 震災復興の取り組みと防災減災対策について

大震災からの復興の実現をスローガンに、復興の街造りに努力しておられます。

「市民の命を守り、災害に強い街づくり」特に防潮堤、河川堤防、避難道の整備を重点に対策を立案し、津波避難タワー等の建設も行なわれていました。

魚津市も津波対策として、防波堤や海沿いの土地をどう活用すればいいのか考えさせられました。

安全、安心な街造りには、津波避難タワーが必要ではないかと考えさせられました。

仙台市危機管理室

伊達政宗公
生誕450年

減災推進課

減災推進係長 那須 義和

〒980-8671 仙台市青葉区国分町三丁目7番1号
TEL 022(214)3109 FAX 022(214)8096
<http://www.city.sendai.jp/>
E-mail: yoshikazu_nasu@city.sendai.jp



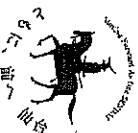
仙台市危機管理室減災推進課
City of Sendai Crisis Management Department
Disaster Prevention Planning Section

主幹兼地域支援係長

飯島 裕貴

HIROTAKA IJIMA

〒980-8671 仙台市青葉区国分町三丁目7番1号
電話 022-214-3048 / Fax 022-214-8096
E-mail: hirotaka_ijima@city.sendai.jp
ホームページ <http://www.city.sendai.jp/>



仙台市経済局
農林部



農政企画課
課長

佐々木 孝弘

〒980-8671 仙台市青葉区国分町三丁目7番1号
TEL 022-214-8262 FAX 022-214-8338

仙台市副市長

藤

本

章

〒980-8671 仙台市青葉区国分町三丁目7番1号
E-mail: shira_hijimoto@city.sendai.jp
FAX (022) 214-1120
TEL (022) 214-1125



ともに、前へ 仙台

仙台市議会議長

岡部 恒司

〒986-8501
宮城県石巻市穀町一四番一
号
電話(〇二五)九五一二
FAX(〇二五)九六二二
七四番

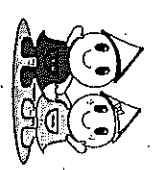
石巻市議会議務局

〒986-8501
宮城県石巻市穀町14番1号
TEL 0225-95-5080
FAX 0225-96-2274
E-mail: jassesc@city.ishinomaki.lg.jp

局長補佐
吉田 秀樹
Hideki Yoshida

石巻市

教育委員会 副参事
学校管理課 課長補佐 今野 順子



〒986-8501
宮城県石巻市穀町14番1号
TEL 0225-95-1111 (内線5035)
FAX 0225-22-4995
E-mail: isbodedsda@city.ishinomaki.lg.jp
Yoriko.Komno.01@city.ishinomaki.lg.jp



石巻市総務部危機対策課

事業推進官 木村 伸
Kimura Shin



〒986-8501
宮城県石巻市穀町14番1号
TEL 0225-95-1111 (内線4155)
FAX 0225-94-8681
E-mail: Shin.Kimura@city.ishinomaki.lg.jp



石巻市総務部危機対策課

危機管理監 柳瀬 伸二
Yanase Shinji



〒986-8501
宮城県石巻市穀町14番1号
TEL 0225-95-1111 (内線4154)
FAX 0225-94-8681
E-mail: ispragd@city.ishinomaki.lg.jp

仙台市・石巻市 視察目的

平成 29年 4月 10日(月)~11日(火)

① 防災マップ作成時の注意点について

② 地域防災の取り組みについて

自治会(町内)の防災への取り組みについて

海岸線8Km・海拔4m内 居住者への啓蒙

津波の到来 2分・5mの高さ

③ 震災後の産業への影響と対策について

農業では 農道、給排水路の復旧状況

塩害被害と復旧について

生産量の減少と回復状況について

水産では 漁獲量の減少と回復状況

加工業者の回復状況

石巻市
水産物、仙台、
日本せいしん、東北ベニア
加、ホタテ、ホヤ、(3年)
ほくしやせんのはかる、
ほくしやせん、
せんせん前より
7.8割
上回っているものもある、
えび、田にしろ、
銀きり、海、
通品型、880m
住民に売子、夏陽加
なかつた。市外につく、
オリート、せいしん
3年、前より、
せいしんのオリート、
夏と冬はか、
けっは、せいしんけんかん
オリート、

・不景気、せいしん、せんせん前より、
それ以上の、せいしん、前より、

魚津市の防災に関する特徴

【地形・社会的特徴】

- ・市域の約7割が標高200m以上の山地
- ・梅雨時期の前半は穏やかな天気が続くが、後半からは短時間の強雨や落雷等が発生しやすい
- ・冬は富山湾独特の「寄り回り波」の呼ばれる高波が押し寄せるが、魚津市は両隣の市と比べ被害は少ない
- ・人口は年々減少し、世帯あたりの人員数も減少が進み、一人暮らしや高齢者のみの世帯が増加している
- ・中心市街地においては人口の空洞化が進んでおり、自主防災組織の高齢化や消防団員のなり手不足が懸念される
- ・高齢化に伴い要配慮者が増え、その施設も増えているが、防災に関するきめ細やかな施策は全国同様、進んでいない。

【活断層】

- ・富山県は多くの活断層の上に立地しているため、地震の発生するおそれは常にあるが、震度4までしか観測したことがない
- ・魚津市の下にも魚津断層帯があり、地震の発生する可能性は、国内の主な活断層の中でもやや高いグループに属する
- ・呉羽山断層帯の地震による津波の最大津波高は約5mで到達時間は約2分で、1波のみが到達すると想定されている

【魚津市の防災対策】

- ・地域防災計画の更新（毎年）
- ・防災行政無線のデジタル化（屋外スピーカー 9 から 43 カ所に増設）
- ・防災ラジオは約 1,000 台を市内の要配慮者施設等を中心に配布
- ・登録制緊急情報配信サービスを更新
- ・各施設やゴミステーション等に海拔表示
- ・津波避難計画及び津波ハザードマップの更新に 29 年度着手
- ・土砂災害ハザードマップ 29 年度更新
- ・ため池ハザードマップ作成
- ・タクシー協会との災害時応援協定を追加
- ・防災養成事業実施（5 年間で 50 人を養成予定）
- ・平成 27 年度より市内一斉シェイクアウト訓練を実施
- ・ケーブルテレビデータ放送による防災情報の提供開始
- ・地震時の市動員配備変更（震度 5 弱以上で災対本部設置）
- ・風水害時の市動員配備変更（ゲリラ豪雨に対応）
- ・自主防災組織率は 100%
- ・市内の防災士の活動を強化するため「魚津防災士連絡協議会」を設立
- ・自主防災組織向け新任役員研修やリーダー研修を実施

【課題】

- ・「避難所運営マニュアル作成指針」を作成し、各自主防災組織に避難所マニュアル作成を促しているが、自主防災組織の役員等の継続性の問題もあり、なかなか進展しない
- ・緊急情報等の情報伝達手段を種類多く増やしていく必要がある
- ・市の本庁舎等に耐震性が無く、災害時の拠点施設とならない
- ・沿岸に津波避難ビルになりえる施設がない
- ・指定福祉避難所が無い（各福祉事業所との協定は済んでいる）
- ・要配慮者のプライバシー（拒否等）もあり、災害時要支援者名簿の提供に制約がある
- ・海岸付近には古くからの木造住宅が集まる地域があり、容易に大火が発生する可能性がある
- ・山間部には土砂災害の危険性のある場所に集落が多く、孤立のおそれがある

第4節 自然的特長、社会的要因と災害記録

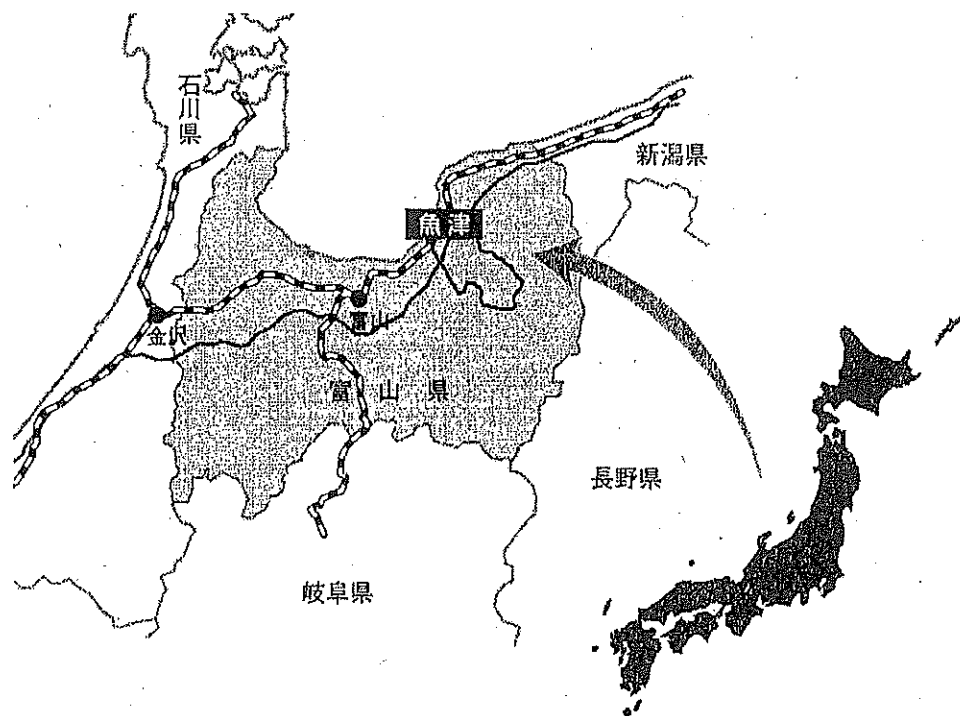
1 位置・面積

本市は、富山県の北東部に位置し、北と東は黒部市、南は上市町、西は滑川市に接しており、北西部は富山湾に面している。

片貝川、角川、早月川によって形成された扇状地に、南東から北西に向って細く展開する本市が位置しており、面積は200.63km²である。

本市の南東部は、最大標高2,415mに達する山岳地帯で立山連峰に連なり、市域の約7割が標高200m以上の山地である。

また、富山湾に面する海岸線の延長は約8kmあり、比較的平坦だが、海底は急傾斜による一大深層を形成している。



位置		広さ		面積・海岸線・標高	
北緯 36° 40' 22" ~ 36° 51' 40" 東経 137° 22' 56" ~ 137° 36' 41"	東西南北	20.5km 20.9km		面積	200.63km ²
				海岸線	8.18km
				標高(最高)	2,415m

区分	標高	0~ 100m未満	100~ 200m	200~ 400m	400~ 1,000m	1,000m 以上	総数
面積(km ²)		36.89	21.32	33.96	56.82	51.64	200.63
構成比(%)		18.40	10.60	16.90	28.30	25.80	100.00

一次避難所(屋外)

地区	避難場所	海拔
大町	大町小学校グラウンド(▲)	3.67
村木	村木小学校グラウンド(▲)	8.79
	港町公園(▲) 新町ホーム下の石	3.90
	村木公園(▲) カーパイト 喜楽側	6.00
	道下公園 保育園 グラウンド	10.40
下中島	住吉小学校グラウンド(▲)	6.60
	住吉公園(▲)	4.00
	魚津総合公園 水族館 横	8.90
	新川文化ホール	8.00
上中島	早月川緑地 古里 公園 芝生	20超
	上中島小学校グラウンド	20超
松倉	松倉小学校グラウンド	20超
	坪野小学校グラウンド	20超
	坪野山村広場	20超
	旧白倉小学校グラウンド	20超
	とみ里 1号開発広場	20超
上野方	上野方小学校グラウンド	20超
	桃山運動公園	20超
本江	西部中学校グラウンド	9.90
	本江小学校グラウンド	19.80
	総合体育館グラウンド	20超
	新金屋公園 つばめ児童センター前 北側	14.60
片貝	下村木 2号公園 公園 駅前側	13.80
	片貝小学校グラウンド	20超
積	魚津高校グラウンド	20超
	新川高校グラウンド	20超
	東部中学校グラウンド	19.50
	吉島小学校グラウンド	20超
	吉島 1号公園 市役所前	20超
	上村木公園 駅前駐車場 向い	19.90
	上村木 2号公園 百楽荘 向い	20.00
	上村木 3号公園 カーマの西側	20超
道下	道下小学校グラウンド	12.10
	市役所前公園	19.30
	本新 1号公園 りなばり児童科前	12.20
	北鬼江 1号公園 駅前広場の北 北側	14.30
	北鬼江 2号公園 北鬼江に会館前	12.60
経田	魚津工業高校グラウンド(▲)	5.30
	経田小学校グラウンド(▲)	6.69
	江口農村広場 片側 公園 駅前側	20超
天神	新川みどり野高校グラウンド	10.00
	天神山野球場	20超
	天神公民館グラウンド	20超
	川の瀬公園	20超
西布施	西布施小学校グラウンド	20超

二次避難所(屋内)

地区	避難場所	付近の海拔
大町	大町小学校(△)	3.7
	大町公民館(▲)	1.8
村木	村木小学校(△)	8.8
下中島	北陸職業能力開発大学校	20超
	住吉小学校(△)	6.6
	新川文化ホール	8.0
上中島	下中島公民館	10.8
	上中島小学校	20超
松倉	魚津もくもくホール	20超
	松倉小学校	20超
	坪野小学校	20超
上野方	松倉保育園	20超
	上野方小学校	20超
	上野方公民館	20超
本江	桃山運動公園	20超
	西部中学校	9.9
	本江小学校	19.8
	総合体育館	20超
片貝	本江公民館	15.7
	片貝小学校	20超
加積	片貝公民館	20超
	魚津高校	20超
	新川高校	20超
	東部中学校	19.5
道下	吉島小学校	20超
	農村環境改善センター	20超
	道下小学校	12.1
	道下公民館 JA道下 後	12.6
経田	ありそドーム(△)	8.3
	魚津工業高校(△)	5.3
	経田小学校(△)	6.7
天神	経田公民館(△) 地鉄 山側 駅前側	6.9
	新川学びの森天神山交流館	20超
	新川みどり野高校	10.0
西布施	天神公民館	20超
	西布施小学校	20超
	西布施公民館 光栄坊 前	20超

(▲)印の施設は、津波時は使用しない。

(△)印の施設は、大津波時は使用しない。

宮城県石巻市議会事務局様

石巻市視察目的 **仙々も**

防災マップ作成時の注意点について

震災発生後の復旧状況について

地域防災の取り組みについて

観光客の復活状況と対策について

震災後の産業への影響と対策について

上記について御配意をお願い致します

魚津市議会自民党議員会

2012年 (H24)

せん
仙だい
台

【市役所】〒980-8671 仙台市青葉区国分町 3-7-1

【電話】022-261-1111

【URL】http://www.city.sendai.jp/

【発足年月日】1889年4月1日

〈経済状況〉

現在	一年前	
		
	一年後	

【市長】奥山 恵美子〔おくやま えみこ〕(1951.6.23生) 就任:09.8〜 就任回数:1'回

党派:無所属 任期満了:13.8 経歴:副市長 最終学歴:東北大経済75年卒

【議会】議長:佐藤 正昭 議員:55名 任期満了:15.8

【由来】1601年、伊達政宗が旧名「千代(せんだい)」に漢詩から採った「仙臺」を当てさせたもの。

【杜の都】仙台平野の中心に位置し、江戸時代は伊達62万石の城下町。明治期以降、司法・運輸・通信などの国家機関や各種教育機関の開設で「東北の治府」「学都」に。都心部で市街地と緑が共存する街並みから「杜の都」と呼ばれる。東北地方における経済、行政等の中枢都市。市制100周年の89年に政令指定都市に移行。東北地方最大の都市。

【「絆」と「協働」による復興】独創的な科学技術研究で世界的に知られる機関が多数立地。学都としての風土や産学官連携の実績で研究開発拠点を形成し、その成果を活かして産業化の推進と地域経済活性化をめざす。東日本大震災(その後の余震含む)では死者531名(4月11日現在)。建物や道路、交通機関、ライフライン等に甚大な被害。「新次元の防災・環境都市」を基本理念とした震災復興計画を策定。

【交通】JR東北新幹線・東北本線・常磐線・仙山線・仙石線・仙台北線・仙台空港アクセス線(仙台駅北)、市営地下鉄南北線、東北自動車道(仙台南IC、仙台宮城IC、泉IC)、国道4・45・48・286・457号、仙台北部道路、仙台南部道路、三陸自動車道、仙台空港:市外、仙台空港(予)市営地下鉄東西線(15年度開業予定)

【主要事業所】東北電力㈱、㈱七十七銀行、NECトーキン㈱、河北新報㈱、㈱ユアテック、アイリスオーヤマ㈱、同和興業㈱、カメイ㈱

【特産品/酒】仙台みそ、笹かまぼこ、牛たん、もなか、堤人形、こけし、仙台堆朱、仙台たんす、仙台平/清酒

【観光】作並温泉、秋保温泉、富沢遺跡、大崎八幡宮(国宝)、陸奥国分寺跡、青葉城址、八木山動物公園、二口溪谷、泉ヶ岳、秋保工

芸の里、瑞鳳殿、仙台市博物館、仙台市天文台、せんだいメディアテーク

【イベント】青葉まつり・仙台国際ハーフマラソン大会(5月)、仙台七夕まつり・花火祭(8月)、定禅寺ストリートジャズフェスティバル(9月)、みちのくYOSAKOIまつり・全日本大学女子駅伝(10月)、SENDAI光のページェント(12月)、どんと祭(1月)

【日本一】定禅寺通(けやき並木)、仙台七夕、SENDAI光のページェント

【出身者】志賀潔(赤痢菌発見)、西澤潤一(半導体研究)、佐々木主浩(野球)、佐伯一麦・熊谷達也・恩田陸(作家)、石井隆・岩井俊二(映画監督)、宮台真司(社会学)、荒木飛呂彦(漫画家)、福原愛(卓球)、森公美子(歌手)、杜けあき(女優)

〈まちづくり〉

【総合計画の策定状況】策定期間:2010年 計画期間:2011年〜2020年

【将来都市像】未来を育み創造する学びの都、支え合う健やかな共生の都、自然と調和し持続可能な潤いの都、東北を支え広く交流する活力の都

【主要プロジェクト】学びを多彩な活力につなげる都市づくり(11〜20年度)、地域で支え合う心豊かな社会づくり(11〜20年度)、自然と調和した持続可能な都市づくり(11〜20年度)、人をひきつけ躍動する仙台の魅力と活力づくり(11〜20年度)、11年11月に策定した震災復興計画(11〜15年度)に基づく復興プロジェクトの推進

【ご当地グルメ】—

職員採用

応募者数:一人(男性一人、女性一人)

採用者数:一人(男性一人、女性一人)

〈子育て支援・母子健康策〉

【認可保育所】月額保育料:55,400円

施設数:129 定員数:12,045人(待機児童 498人)

【小児医療費助成制度】

対象:(外来)小学3年生まで(入院)中学校卒業まで

所得制限:児童手当特例給付の限度額に準拠、自己負担:

外来は3歳以上が初診時500円、入院は小学生以上が1日

500円(1入院10日限度)

【妊婦検診助成制度】14回 91,700円

【不妊治療助成制度】なし

〈公共料金〉

【水道料金(1か月)】4,956円

【下水道料金(1か月)】2,405円

【介護保険料】4,367円

〈防災対策〉

【ハザードマップ】作成

洪水、津波、地震。公表:HP

【放射線量・濃度測定】実施

学校関係501、公共施設等141、水道関連9、汚泥・塵芥等11、農産物等(野菜、果実、水産物、牛肉)、その他(給食食材)。公表:HP、広報メール、公共施設等で掲示

〈高齢者支援策〉

【特別養護老人ホーム】

施設数:42ヶ所 総定員数:2,655人

【高齢者向けグループホーム】

施設数:69ヶ所 総定員数:1,191人

【国民健康保険料(税)】

	年間上限額	所得割額の料率	均等割	平等割	資産割
医療分	510,000円	住民税額 137.0%	24,000円	28,440円	—%
支援金分	140,000円	住民税額 46.0%	7,680円	9,000円	—%
介護分	120,000円	住民税額 46.0%	8,160円	6,840円	—%

【生活保護】

申請件数	2,462件
被保護世帯数	10,910世帯
被保護実人員数	15,797人

正・副議長あいさつ



第54代 仙台市議会議長
岡部 恒司



第61代 仙台市議会副議長
安孫子 雅浩

仙台市議会のホームページをご覧くださいまして、ありがとうございます。

私たちは、このたび、平成27年9月7日に開催された臨時会におきまして、第54代議長ならびに第61代副議長に、それぞれ就任いたしました。

本市の東日本大震災からの復興計画も、いよいよ大詰めを迎えましたが、被災された方々の生活の再建と暮らしの安定は、まだ道半ばです。また、復興事業の仕上げとともに、復興の先にあるこれからの仙台を展望したまちづくりも、今、強く求められています。本市議会は、着実な本市の復興の実現と、地下鉄東西線の開業を契機とする「杜の都 仙台」の新たなステージアップのために、真剣に議論を重ね、取り組みを前へ進めてまいります。

また、議会機能の充実の一環として、議会の政策提案力の強化に向けた取り組みを引き続き進めるとともに、市当局に対しては是々非々の立場で議会の監視機能を十二分に発揮して、市民の皆様がより暮らしやすい仙台のまちづくりに取り組んでまいります。

最後になりますが、このホームページには、市議会について皆様にご覧いただき、身近に感じていただくために、市議会のしくみや会議日程、インターネットによる会議の中継等を掲載しております。

今後も発信力をさらに高める工夫を進め、より市民に開かれた、身近に感じられる仙台市議会を目指し、議会一丸となって取り組んでまいり所存でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

仙台市長を補佐する特別職の副市長が4月、2人から3人に増員された。東日本大震災からの復興を加速させる狙いがあるほか、今後の市政の潮流を見据えた政治的な意味合いを読み取ることができる。

2012年
(H24)
4/26

奥山恵美子市長が新たに副市長に起用したのは、前総務企画局長の藤本章氏(57)。2009年に就任した市役所生え抜きの稲葉信義氏(63)、10年に登用された元日本政策投資銀行東北支店長の伊藤敬幹氏(54)と合わせ3人となった。全国の20政令市を見ると、副市長は2人が一般的だ。3人を置くのは仙台を含め札幌、横浜、新潟など7市にとどまる。人口規模は横浜の368万に対し、新潟が80万などまちまちで、3人制はトップの政治姿勢の表れにほかならない。仙台市が副市長を3人置くのは、これが2度目だ。前市長時代の2007年、2人だった副市長の定員を1人増やし、顔触れを一新した。

このときの3人のうち1人が奥山市長だった。抜てきは注目を集めたが、「09年の市長選に向け、水面下にあった奥山氏擁立の動きを封じ込める狙い」(市幹部)も取り沙汰された。

結局、奥山氏は路線対立で09年3月に辞職。同年夏の市長選に立候補し、前市長が支持した候補らを破って初当選した。

過去の3人制が、政治的駆け引きの産物という色彩を帯びていた側面は否めない。市にとっては、今回が初めて本格的に実践する3人制と言え、当然ながら成果が求められる。

当面の政策課題は震災復興に尽きる。市は本年度、150人規模の復興事業局を新設し、本格的な復興業務に入った。被災者の生活再建支援をはじめ、津波被災地からの集団移転を中心とした街づくり、丘陵部で被災した宅地の早期復旧に当たる。

ほかの部局でも、津波をかぶった農業地域の再生、新しいエネルギー産業の構築、地域防災計画や危機管理体制の見直しなど、急ぐべき課題は山積みだ。市長のリーダーシップはもちろん、実質的な司令塔となる副市長の的確な判断力と行動力が施策の成否を握る。

今回の人事にはもう一つ、重要な意味が含まれている。奥山市長は8月、残り任期が1年を切る。本年度は1期目の実質的な最終年度となる。このタイミングで補佐役の増強と幹部職員的大幅な入れ替えを行った。

抜てきと刷新は組織内に摩擦を生んだ側面があるが、震災復興を軸とした政策実行への強い政治的意志を示す形にもなった。市議会内には「次期市長選に向けた実績づくりへ、かじを切った。再選戦略の序章だ」との見方が始めている。

奥山市政に対しては「被災地の政令市として国を巻き込むような政策発信力に欠ける」(与党市議)との批判もくすぶる。中枢機能の強化、復興の加速はもちろんだが、震災を経験したからこそ目指すべき都市像を明確に示してほしい。東北唯一の政令市の力が試されている。

奥山恵美子

出典: フリー百科事典『ウィキペディア (Wikipedia)』

奥山 恵美子 (おくやま えみこ、1951年6月23日 -) は、日本の政治家。仙台市長(2期)。

目次

- 1 来歴
- 2 仙台市長
 - 2.1 東日本大震災
 - 2.2 誘致活動
 - 2.3 市民協働条例改正
 - 2.4 衆議院選挙票水増し問題
 - 2.5 韓国光州市との関係
- 3 脚注
- 4 関連項目
- 5 外部リンク

来歴

1951年、秋田県秋田市生まれ。幼少期から国家公務員だった父親の転勤に伴い各地を転々とした^[1]。東北大学経済学部卒業後、仙台市役所に就職。市役所では後に生涯学習課長、女性企画課長、せんだいメディアテーク館長、市民局長、教育長を歴任し、2007年には仙台副市長に就任中、仙台市教育委員会教員採用試験の合否通知をめぐる問題で渦中の人となった^[2]。

2009年7月、民主党と社会民主党の支援を受けて仙台市長選挙に立候補し当選^{[3][4]}、政令指定都市では初めての女性市長となった。

2012年、東日本大震災復興への取り組みが「持続可能な都市作りの模範」として評価され、ドイツ持続可能賞ファンデーションが主催するドイツ持続可能賞名誉賞を受賞した^[5]。

2013年8月11日に行われた仙台市長選挙に立候補し再選を果たしたが、投票率は過去最低を更新した^[6]。

仙台市長

東日本大震災

2011年3月11日に東日本大震災が発生し、仙台市は沿岸部の宮城野区・若林区を中心に甚大な被害を受けた。この際、窮状を報告していた被災地の各市町村長や、陣頭指揮をとりながら東日本大震災復興構想会議の委員も務める宮城県知事・村井嘉浩らとは対照的にリーダーシップが仙台市民に伝わらず、自身の後援者らに対して、「『知事はテレビに映るのに、市長が出てこないのは何故か』、『市長は病気でもしているのか』との苦情が市役所に寄せられている^[7]と明かしている。

2011年9月、程永華駐日中国大使と面会し、「被災地の子供を元気付けたい」として仙台市八木山動物公園へのジャイアントパンダ貸与を要請した^[8]。奥山の要請に対し、中国の温家宝首相からは「積極的に検討したい」と返答が寄せられ、2012年6月にはMarching Jがパンダ飼育に必要な費用の支援を表明したため、市ジャイアントパンダ導入プロジェクト会議を設置し貸与に向けた準備に取り掛かった^[9]。しかし、9月に尖閣諸島国有化が行われたことによる日中関係悪化に伴い交渉が不可能になり^[10]仙台市議会や市民団体からも「パンダが政治利用される懸念がある」として反対意見が出されたため、交渉は停止状態になっている^[10]。また、2011年11月に仙石巻市を慰問したダライ・ラマ14世からの面会要請があった際には、「パンダ貸与のために担当者が奥山との面会を断った」と報道された^[11]。

2014年8月、東北6県の商工会議所などの関係者と協議し、観光客誘致や特産品販路開拓のため東北六魂祭を海外で開催することを掲げ、アメリカ合衆国での開催を表明した^[12]。また、2015年3月にはミラノ国際博覧会への参加が決定していると公表した^[13]。

誘致活動

2011年5月17日、「震災の経験を世界に発信する責務がある」として国連防災世界会議の仙台誘致を表明し、18日には副市長を内閣府に派遣し本格的な誘致活動を開始した^[14]。1年間の誘致活動の結果、2012年12月の国連総会で国連防災世界会議の日本開催が決定し、2013年5月に仙台での開催が正式決定した^[15]。仙台開催決定を受け、2014年3月からメイン会場になる仙台国際センターの拡張工事を開始^[16]。12月に工事が完了し、3月に開催された国連防災世界会議に使用された。奥山は「大規模会場の開催可能なコンベンション都市としての機能を高め、交流人口の増加に繋げたい」としている^[17]。

2014年8月、2016年に日本で開催されるサミットの仙台誘致を表明した。「風評被害の払拭と震災復興をアピールしたい」としており^[18]、10月には東北5県の副知事や高橋宏明東北経済連合会会長に協力を呼び掛け、2016サミット仙台・東北誘致推進協議会を設立した^[19]。2015年7月3日に政府が発表したサミット開催地では、首脳会議の開催地には漏れたが、関係閣僚会合の一つである財務大臣会合が実施されることとなった^[20]。

国際会議への誘致活動に熱心な一方、他の誘致活動には消極的な姿勢も見られる。2013年10月、ラグビーワールドカップ2019の開催地立候補に関して、宮城県ラグビー協会からの要請を受け申請期限直前に立候補を表明したものの、開催の条件として「財政負担の軽減」「主要試合の仙台開催」などを挙げ、受け入れられない場合は申請を取り下げるとした^[21]。2015年3月に開催地が決定し仙台市は落選したが、大会組織委員長の森喜朗からは「手を挙げただけで、意欲のない所があった」と暗に消極姿勢を批判された^[21]。奥山は2014年12月、宮城県内のスポーツ団体などと協力して全国規模のスポーツイベントの誘致やスポーツ観光の拡大を目指すため「スポーツコミッションせんだい」を設立している^[22]が、ラグビー開催地誘致の消極姿勢から実効性について疑問の声が挙がっている^[23]。

市民協働条例改正

2期目の看板政策として、1999年に制定された市民公益活動促進条例を改正し、市民が市政に積極的に参加出来るようにすることを打ち出した。市民公益活動促進条例では行政と対等な立場で活動する市民団体の育成が目的だったが、新たに制定を目指す「協働まちづくり推進条例」では、個人団体が活動出来るように市民の定義を市内への通勤学者や活動団体に拡大することを目的としている^[24]。

しかし、仙台市議会からは「市民の定義を拡大した結果、カルト団体などが市政に関与する恐れが出てくる」として改正に反対した。また、協働施策の現状が2011年以降把握出来ていないことも問題視された^[25]。これを受け、2015年2月27日に改正案を撤回し、改正案を修正した上で6月に再提出し、7月に同条例が施行された^{[26][27]}。

日本の政治家
奥山 恵美子
おくやま えみこ



2015年5月16日、仙台・青葉まつり開祭式にて

生年月日 1951年6月23日 (65歳)
出生地 日本 秋田県秋田市
出身校 東北大学経済学部
前職 地方公務員 (仙台市)
仙台市副市長
所属政党 無所属
称号 経済学士
ドイツ持続可能賞名誉賞
公式サイト 仙台市長 奥山恵美子
(<http://www.okuyama-emiko.net/index.html>)

第16-17代 仙台市長

当選回数 2回

在任期間 2009年8月22日 - 現職

20/2 (H24)

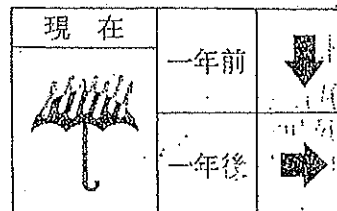
いし の まき
石 巻

【市役所】〒986-8501 石巻市殿町 14-1

【電話】0225-95-1111

【URL】http://www.city.ishinomaki.lg.jp/

【発足年月日】2005年4月1日 置市：1933年4月1日



【市長】亀山 紘【かめやま ひろし】(1942.10.26生) 就任：09.4～ 就任回数：1回
 党派：無所属 任期満了：13.4 経歴：石巻専修大学教授 最終学歴：神奈川大工 66年卒
 【議会】議長：阿部 政昭 議員：34名 任期満了：14.5

【由来】一説には伊寺川（迫川）の水門（港）という意味で、「伊寺水門（いしのみなと）」と称され、転訛したとも言われる。

【水産・商工都市】05年4月に石巻市と河北町・雄勝町・河南町・桃生町・北上町・牡鹿町が合併し、新「石巻市」が発足。旧北上川の河口に位置し、県北東部地域を代表する風光明媚な都市。江戸時代は奥州最大の米の集積港、明治以降は漁業のまちとして栄えた。石巻工業港の開港により工業都市の側面も。

【東日本大震災】東日本大震災による大津波来襲で沿岸部を中心とする広い範囲で未曾有の被害を受けた。震災復興基本計画を策定し、「災害に強いまちづくり」、「産業・経済の再生」、「絆と協働の共鳴社会づくり」の3つの基本理念を掲げ、世界の復興モデル都市を目指す。13年度までの3年間は、生活や産業の再開に不可欠な住宅、生産基盤、インフラ等の復旧に加え、再生・発展に向けた準備を精力的に進める。

【交通】JR 仙石線・石巻線・気仙沼線（石巻駅、前谷地駅他）、三陸縦貫自動車道（石巻河南IC、河北IC、桃生豊里IC、桃生津山IC）、国道45・108・398号、石巻港

【主要事業所】日本製紙㈱石巻工場、石巻合板工業㈱、セイホク㈱

【特産品／酒】笹かまぼこ、ちくわ、牡蠣、たらこ、ほや、うに、ほたて、わかめ、しじみ、金華さば、金華かつお、金華銀ざけ、鯨、米、せり、石巻焼きそば、からし巻き、いちご、トマト、硯、波の音、日高見、墨廻江

【観光】日和山公園、月浦、袖の渡し、おしか家族旅行村 オートキャンプ場、おしか御番所公園、金華山、神割崎自然公園、釣石神社、道の駅「上品の郷」、マンガアイラ

ンド、石ノ森萬画館、宝ヶ峰縄文記念館、北上川ヨシ原

【イベント】鹿嶋ばやし山車まつり（4月）、南三陸潮騒まつり（5月）、ウニまつり・金華山龍神祭り・蛇（龍）踊り（7月）、石巻川開き祭り＜花火＞（8月）、はねご踊りフェスティバル（9月）、神鹿の角切り行事（10月）、石巻かき祭り・石巻ふれあいマラソン（11月）、石巻マリンスターライト（12～1月）、おめつき（1月）

【日本一】木造帆船「サン・ファン・パウティスタ」、プレート生産量、たらこの生産量、ほや水揚量

【出身者】志賀直哉・辺見庸（作家）、高橋英吉（彫刻家）、由利徹（喜劇役者）、涼風真世（女優）

〈まちづくり〉

【総合計画の策定状況】策定時期：2006年 計画期間：2007年～2016年

【将来都市像】わたしたちが創りだす 笑顔と自然あふれる 元気なまち

【主要プロジェクト】石巻市震災復興基本計画（23～32年度）

【ご当地グルメ】石巻焼きそば

【職員採用】

応募者数：165人（男性122人、女性43人）

採用者数：10人（男性7人、女性3人）

〈子育て支援・母子健康策〉

【認可保育所】月額保育料：50,000円

施設数：32 定員数：2,090人（待機児童 36人）

【小児医療費助成制度】

対象：（外来）小学校4年生まで（入院）小学校6年生まで

所得制限：扶養親族0人で340万1,000円、1人増加ごとに38万円加算、特定扶養親族は1人ごとに15万円加算、老人扶養親族は同10万円加算、自己負担：なし

【妊婦検診助成制度】14回 108,790円

【不妊治療助成制度】なし

〈公共料金〉

【水道料金（1か月）】4,998円

【下水道料金（1か月）】4,231円

【介護保険料】3,500円

〈防災対策〉

【ハザードマップ】作成

洪水、津波、土砂災害。公表：HP、文書配布

【放射線量・濃度測定】実施

学校関係56、公共施設等20、水道関連18、汚泥・塵芥等3、公表：HP、広報誌

〈高齢者支援策〉

【特別養護老人ホーム】

施設数：12ヶ所 総定員数：654人

【高齢者向けグループホーム】

施設数：22ヶ所 総定員数：306人

【国民健康保険料（税）】

	年間上限額	所得割額の料率	均等割	平等割	資産割
医療分	510,000円	所得額 8.2%	24,000円	25,800円	29.0%
支援金分	140,000円	所得額 2.1%	4,800円	5,400円	7.0%
介護分	120,000円	所得額 1.4%	8,400円	6,000円	6.4%

【生活保護】

申請件数	599件
被保護世帯数	1,308世帯
被保護実人員数	1,814人



147,485人

[トップページ](#) > [市議会](#) > [議員の紹介](#) > [正副議長紹介](#)

正副議長紹介

更新日：2016年06月15日

新正副議長

平成28年6月10日開催の平成28年第2回定例会で議長選挙が行われ、丹野清議員が議長に選出されました。
また、同日副議長選挙が行われ、大森秀一議員が副議長に選出されました。



丹野議長



大森副議長

会派別議員名簿（平成28年6月10日現在）

ニュー石巻 12人

会長 阿部欽一郎
副会長 阿部久一
副会長 木村忠良
幹事長 遠藤宏昭
副幹事長 阿部利基
会計 高橋憲悦
会員 阿部正春
会員 奥山浩幸
会員 楯石光弘
会員 大森秀一
顧問 森山行輝
相談役 安倍太郎

創生会 5人

会長 青山久栄
副会長 首藤博敏
幹事長 千葉真良
会計 山口莊一郎
顧問 高橋栄一

公明会 3人

会長 伊藤啓二
幹事長 渡辺拓朗
会計 櫻田誠子

日本共産党石巻市議団 2人

団長 庄司慈明
幹事長兼会計 水澤富士江

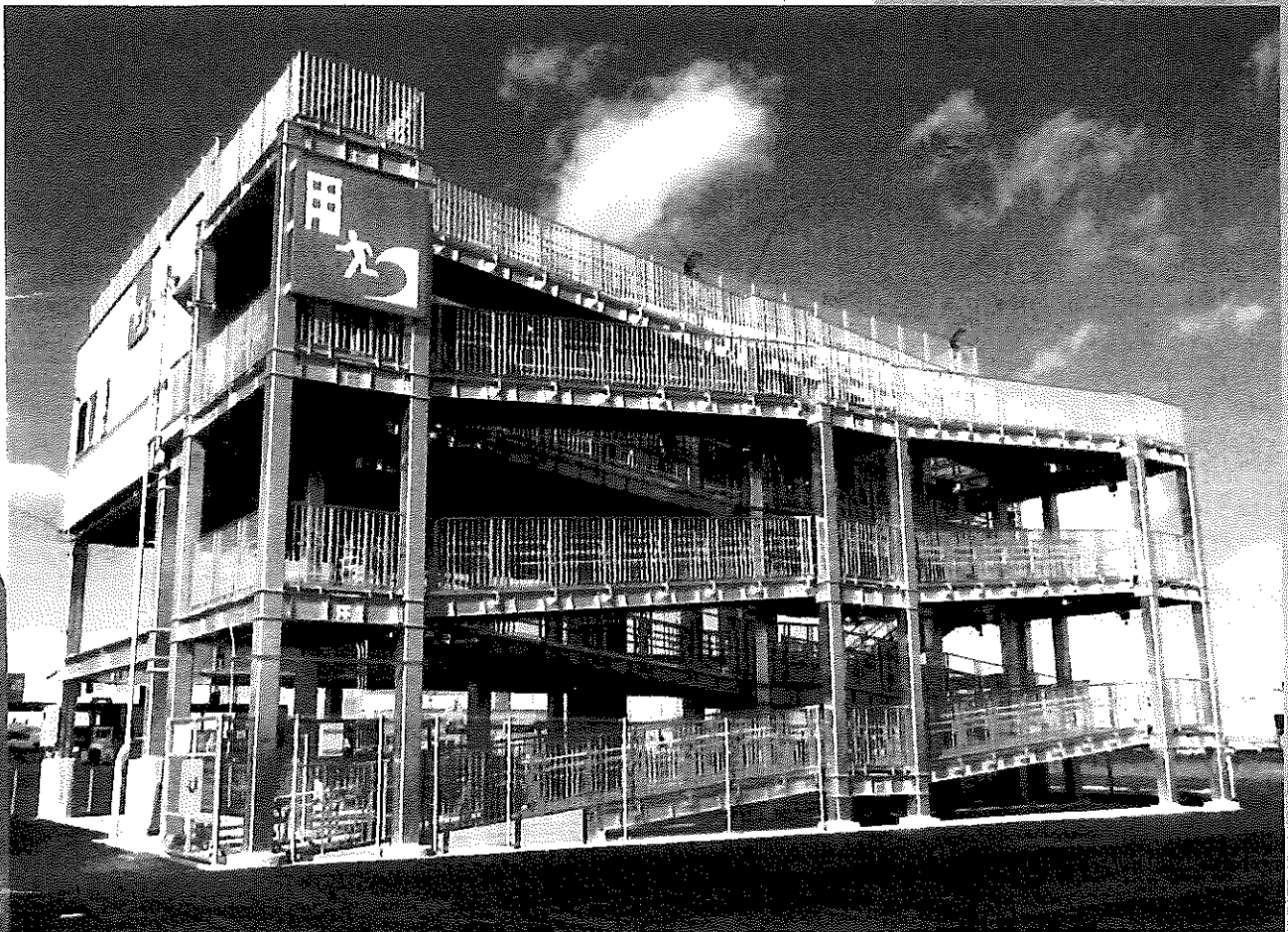
無会派 2人

丹野清、黒須光男
(注) 丹野清議員は、ニュー石巻に所属して

石巻復興の会 5人

会長 千田直人
副会長 西條正昭
副会長 近藤孝
幹事長兼会計 後藤兼位
副幹事長 阿部正敏

仙台市津波避難施設整備事業 概要

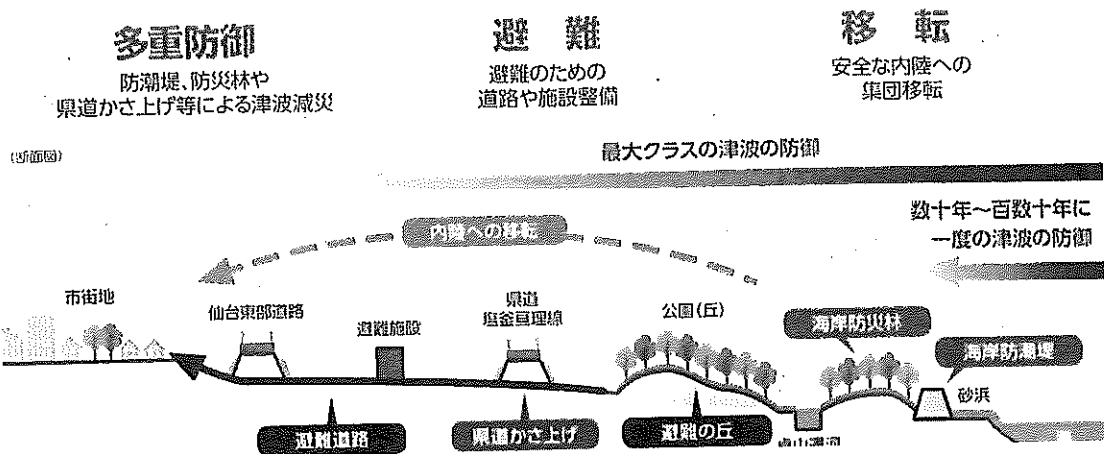


中野五丁目津波避難タワー外観

平成27年2月
第1基目（中野五丁目津波避難タワー）竣工

多重防御の考え方に基づく避難施設整備、 避難計画作成と避難訓練の積み重ねを。

仙台市の津波対策 — 総合的な津波対策 —



仙台市では多重防御の考えのもと、1点目は海岸や河川の堤防、海岸防災林の整備、かさ上げ道路による津波の減災対策、2点目は最大クラスの津波の際にも円滑に避難できるための津波避難タワーなどの避難場所や避難道路の整備、3点目は津波被害の危険性が高い地域の集団移転を促進し、津波対策に関して総合的に推進していきます。

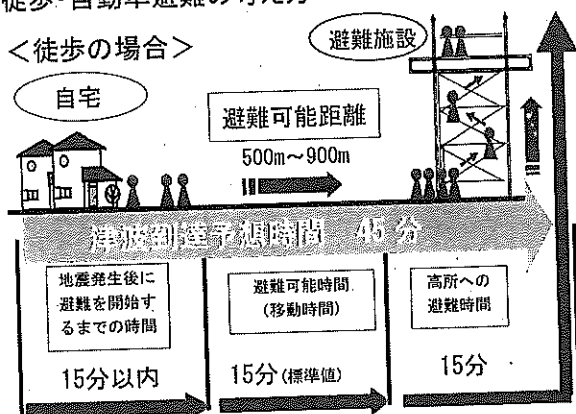
津波避難施設の整備に関する基本的考え方(H25.3月策定)抜粋

○対象エリアの考え方

対象エリア: 仙台東部道路より東側を中心に津波避難施設整備の検討地域とする。※対象エリア外でも必要に応じて検討する。
津波到達予想時間: 45分程度を設定する。

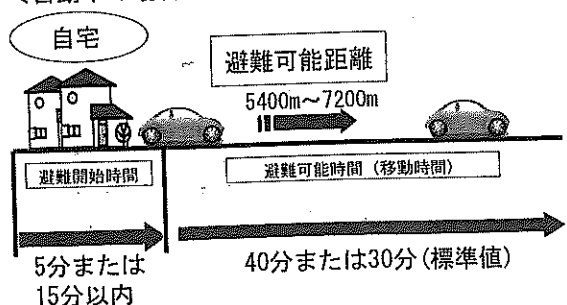
○徒歩・自動車避難の考え方

<徒歩の場合>

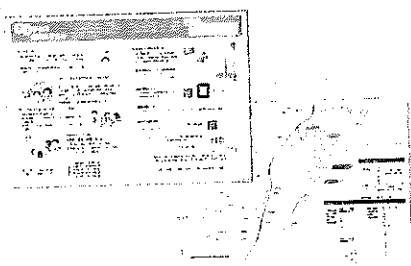


- ・原則徒歩による避難を想定する。(自転車も含む)
- ・自動車避難が想定される避難者を考慮する。

<自動車の場合>



「津波からの避難の手引き」の作成・配布



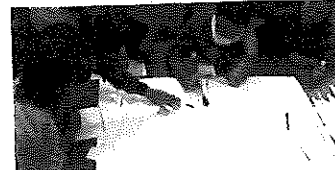
市民の皆様が確実に避難行動をとっていただくために周知啓発として「津波からの避難の手引き」を震災後に作成配布しています。

地域主体の避難計画づくり

地域主体による地域の実情に応じた津波避難計画の作成を進めています。



まち歩き
(自分たちのまちの状況を把握)



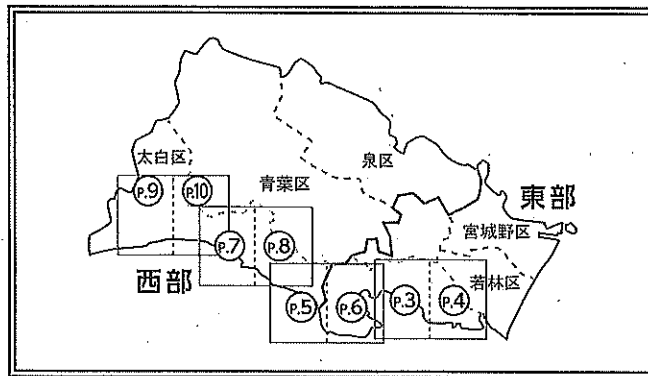
ワークショップ
(住民、行政、専門家等が参加)

- ・避難場所、経路等の状況
- ・避難の妨げの把握
- ・浸水想定区域の確認
- ・危険箇所の情報共有
- ・避難場所、経路の検討
- ・災害時要援者等の把握

「自分の命は自分で守る」の考えのもとに、地域の実情に合った避難計画の作成や避難訓練を実施し、避難意識の定着を図っていきます。

このハザードマップは、すぐ目に付くところにおいて、災害から命を守るのに役立てましょう

せんだい 太白区版 水害・土砂災害 ハザードマップ



大雨による水害や土砂災害から命を守るためには、日頃から備えておくことや、大雨の際に気象情報や仙台市からの避難情報を入手し、迅速な避難行動に結び付けることが重要です。このマップは、水害や土砂災害の危険性のある区

域を示し、日頃からの備えや災害時の行動のポイントをまとめたものです。お住まいの地域の危険箇所を事前に把握し、災害への備えにお役立てください。

日頃からの備えと大雨の際の行動

日頃から

いざというときの避難に備える

▶P.1 ☒ チェック1へ



大雨の際には

各種情報を入手する▶P.1 ☒ チェック2へ

気象情報▶P.1 ☒ ポイント1へ

前兆現象▶P.2 ☒ ポイント2へ

避難情報▶P.2 ☒ ポイント3へ

避難行動を開始する▶P.2 ☒ チェック3へ

水害のおそれのある区域の種類

① 河川氾濫による浸水想定区域

大雨によって河川の水位が高くなることで、堤防を越えて水があふれたり、堤防が決壊した場合に、浸水するおそれがある区域です。

② 内水による浸水想定区域

雨の量が下水道などの排水施設の能力を超えるときや、河川などの排水先の水位が高くなったときに雨水を排水できなくなり、浸水するおそれがある区域です。

① 土地の状況や雨の降り方によっては、想定を超える浸水となったり、想定と異なる場所で浸水が発生したりすることがあります。

《浸水のイメージ》

2.0m以上の区域

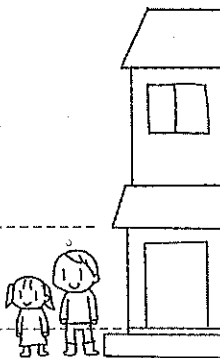
一般的な住宅の1階以上が水没するおそれがある。

0.5~2.0m未満の区域

一般的な住宅で1階が浸水するおそれがある。

0.5m未満の区域

一般的な住宅で床下浸水になるおそれがある。



河川氾濫の浸水想定区域の作成に使用している雨量

- 名取川：2日間総雨量 362.8mm
《平成27年9月の関東・東北豪雨で256mmを記録》
(150年に一度の確率で起こると想定される量)
- 広瀬川：2日間総雨量 388.4mm
《平成27年9月の関東・東北豪雨で266mmを記録》
(150年に一度の確率で起こると想定される量)
- 七北田川：1日あたり総雨量 351mm
(100年に一度の確率で起こると想定される量)
- 梅田川：1時間あたり雨量 76.6mm
(30年に一度の確率で起こると想定される量)

内水による浸水想定区域の作成に使用している雨量
過去50年間における最大1時間降雨(1時間降雨量71.5mm)を記録した平成2年9月19日の降雨と同じ雨が区域全体に降った場合の浸水状況をシミュレーションにより想定したものです。

土砂災害のおそれのある区域の種類

① 土砂災害危険箇所

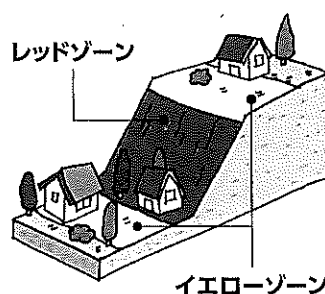
土石流、地すべり、がけ崩れ(急傾斜地の崩壊)が発生するおそれのある箇所(宮城県調査結果による)。この箇所を対象として、宮城県が土砂災害防止法に基づく基礎調査を行い、土砂災害警戒区域等の指定を行います。

②-1 土砂災害警戒区域(イエローゾーン)

土砂災害が発生した場合、住民等の生命又は身体に危害が生ずるおそれがある区域として、県知事が指定した区域です。

②-2 土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)

土砂災害が発生した場合、建築物に損壊が生じ、住民等の生命又は身体に著しい危害が生じるおそれがある区域として、県知事が指定した区域です。



場所マップ

立ち入る際には、
平成29年4月



津波避難
大津波警報時
避難が必須

津波避難エリアⅡ
大津波警報時に
避難が必要となる区域

東日本大震災の津波に
仙台市東部道路・仙台市
県道塩釜巨理線
かいばつ
海抜(m)
津波警報等の種類と避難先

大津波警報 (3m超)	津波避難エリアⅠ＋ 津波避難エリアⅡ＋ または近くの避難施 ちに避難してくださ
津波警報 (1～3m)	津波避難エリアⅠに 避難エリアⅠより内 くの避難施設・場所 てください。
津波注意報	かいがんせん かこう 海岸線や河口から割

仙台市津波情報伝達システム放送内容

仙台市危機管理室減災推進課

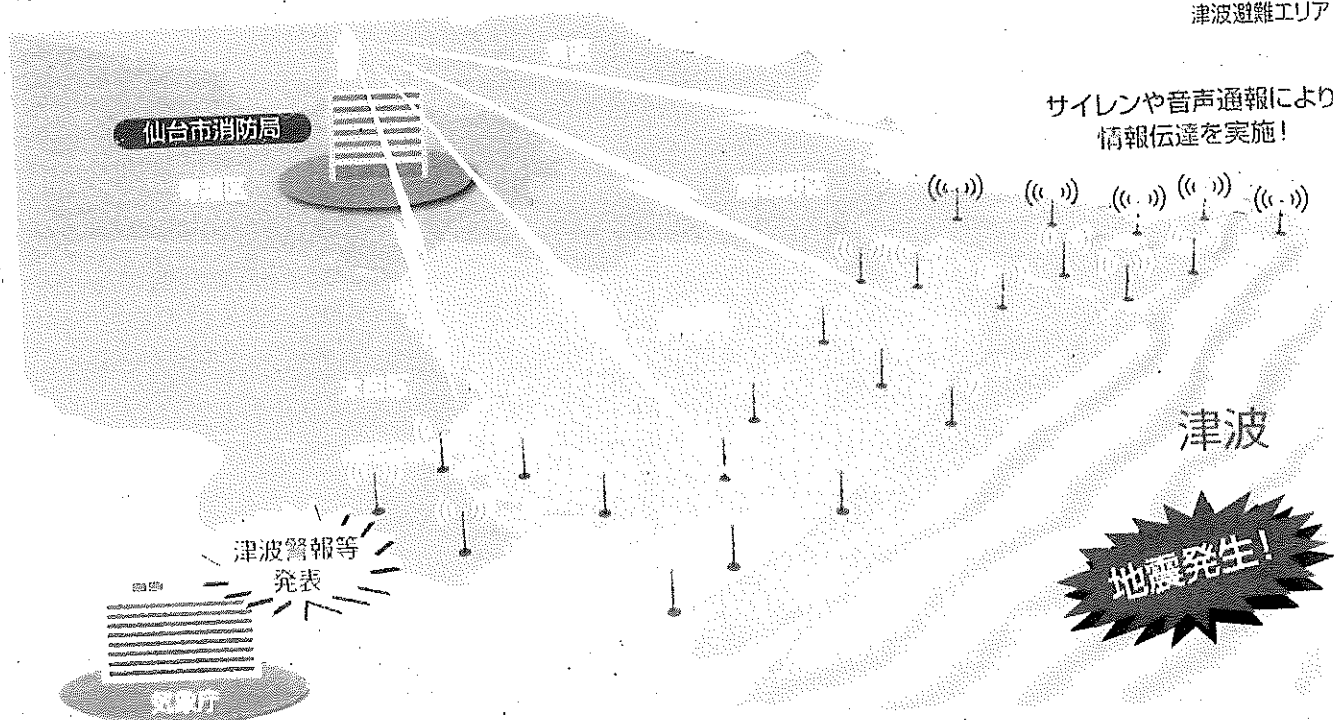
警報等の種類	放送内容
大津波 警報	＜サイレン(3秒鳴動・2秒停止)×6回繰返し＞ 「緊急。緊急。大津波警報発表。宮城県に巨大な津波のおそれ。避難を指示する。直ちに仙台東部道路より内陸側、又は指定された避難場所や避難ビルなどに避難すること。繰り返す。緊急。緊急。大津波警報発表。宮城県に巨大な津波のおそれ。避難を指示する。直ちに仙台東部道路より内陸側、又は指定された避難場所や避難ビルなどに避難すること。こちらは仙台市です。」 ＜サイレン(3秒鳴動・2秒停止)×6回繰返し＞
津波 警報	＜サイレン(5秒鳴動・6秒停止)×5回繰返し＞ 「津波警報発表。宮城県に高い津波のおそれ。避難を勧告する。直ちに県道塩釜・亘理線より内陸側、又は指定された避難場所や避難ビルなどに避難すること。繰り返します。津波警報発表。宮城県に高い津波のおそれ。避難を勧告する。直ちに県道塩釜・亘理線より内陸側、又は指定された避難場所や避難ビルなどに避難すること。こちらは仙台市です。」 ＜サイレン(5秒鳴動・6秒停止)×5回繰返し＞
津波 注意報	＜上りチャイム＞ 「宮城県に津波注意報が発表されました。海岸線や河口から離れてください。また、テレビ・ラジオなどの今後の情報に注意してください。繰り返します。宮城県に津波注意報が発表されました。海岸線や河口から離れてください。また、テレビ・ラジオなどの今後の情報に注意してください。こちらは、仙台市です。」 ＜下りチャイム＞
解除報	＜上りチャイム＞ 「これまで宮城県に発表されていた津波警報等は解除となりました。繰り返します。これまで宮城県に発表されていた津波警報等は解除となりました。こちらは仙台市です。」 ＜下りチャイム＞

「未来へつなぐ安全なまちづくり」津波情報

1. 津波情報伝達システムとは

このシステムは、24時間体制をとる消防局に防災行政無線(固定系)の親局設備を設置し、気象庁から津波警報等が発表されたとき、無線を活用して、津波避難エリア等に設置した屋外拡声装置や戸別受信装置から、迅速にサイレンや音声で津波警報等や避難情報を一斉に伝達するものです。

津波避難エリア
津波避難エリア

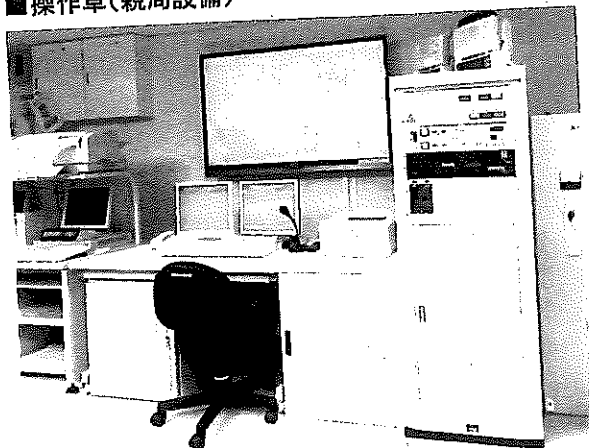


3. 津波警報等の種類と取るべき行動とは

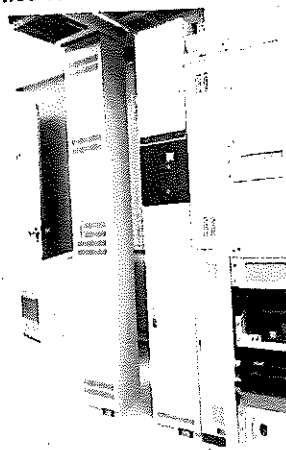
津波警報等の種類	発表される津波の高さ	津波
大津波警報	巨大、10m超、10m、5m	避難を指示する
津波警報	高い、3m	避難を勧告する
津波注意報	1m	注意を促す旨の音声放送 <チャイム>

津波情報伝達システムの設備

■操作卓(親局設備)



■防災行政無線(親局設備)



■手動操作パネル(親局設備)



この設備
等の種類
レン、音
データ
放送(文
装置で

CITY OF SENDAI

仙台市の概要

平成29年1月

仙台市議会事務局

「仙台市の概要」目次

I 市勢の概要..... 1

(1) 市域・人口・面積.....	1
(2) 産業別就業者数.....	1
(3) 仙台市のあゆみ.....	2
(4) 仙台市の気象・地形.....	3
(5) 各区の横顔.....	3
(6) 東日本大震災の概要.....	4
(7) 仙台市震災復興計画.....	5
(8) 震災廃棄物の処理について.....	5
(9) 仙台ガイド.....	6
(10) 姉妹都市・友好都市.....	7
(11) 仙台市の組織・職員数.....	7
(12) 市長等の月額給与.....	7
(13) ラスパイレス指数の状況.....	7
平成28年度各会計予算総括.....	8
平成28年度一般会計歳入歳出予算.....	9
平成28年度当初予算の主要事業.....	10

II 議会の概要..... 12

(1) 議員数.....	12
(2) 会派別所属議員数.....	12
(3) 議会運営委員会.....	12
(4) 常任委員会.....	12
(5) 特別委員会.....	13
(6) 仙台市議会東日本大震災復興会議.....	13
(7) 会議開催状況及び傍聴者数.....	14
(8) 議決結果.....	15
(9) 請願・陳情処理状況.....	15
(10) 議員提出案件（条例・規則・意見書・決議等）.....	15
(11) 議員選挙の推移.....	16
(12) 他都市来訪状況.....	16
(13) 議会刊行物.....	17
(14) 事務局の機構及び職員数.....	17
(15) 議会図書室.....	17
(16) 議会広報.....	18
(17) 議員月額報酬.....	18
(18) 政務活動費.....	18

政 務 活 動 費 出 金 票

出 金 日	平成 29 年 7 月 28 日
項 目	① 調査研究費 ② 研修費 ③ 広報費 ④ 広聴費 ⑤ 要請・陳情活動費 ⑥ 会議費 ⑦ 資料作成費 ⑧ 資料購入費 ⑨ 人件費 ⑩ 事務所費
摘 用	北陸電力志賀原子力発電所、舞鶴市役所、小浜食文化センター
金 額	187,845 円
支 出 内 訳	浦崎将隆・廣田俊成・梅原健治・関口雅治・石倉彰・水田万輝子・林久嗣・金川敏子 参加
領 収 書	別紙

本紙に収まらないときは、適宜別紙を作成のこと

承 認	会派会長印 	経理責任者印 
--------	--	---

氏 名 梅原 健治

政務活動費旅費計算書

会派名

自民党議員会

金額

187,845 円

(1人あたり

23,480 円)

用務	北陸電力志賀原子力発電所の現状と舞鶴ポリテクカレッジ奨学金等の現状と小浜市の食文化センタ-					
旅行先	石川県志賀町、京都府舞鶴市、福井県小浜市					
旅行期間	平成 29年 7月 26日～平成 29年 7月 27日(1泊 2日)					
種別	区 間		乗車料金	急行料金	特別車料金	合 計
鉄道賃	自 駅	至 駅		円	円	
	自 駅	至 駅		円	円	円
	自 駅	至 駅		円	円	円
	自 駅	至 駅	円	円	円	円
	自 駅	至 駅	円	円	円	円
車 賃	区 間		借り上げ料金	燃料費	高速料金	合 計
	自 魚津市	至 舞鶴市往復	64,800 円	12,559 円	15,580 円	92,939 円
宿泊料	1泊分					77,760 円
その他(駐車料金等)	(内訳) 保険料8,512円お土産6,696円写真代1,938円					17,146 円
備考						
合計	187,845 円					

旅行議員氏名 浦崎 将隆 石倉 彰
 廣田 俊成 水田万輝子
 関口 雅治 金川 敏子
 林 久嗣
 梅原 健治

承認印	
会派会長	経理責任者
	

魚津市自民党議員会 様

日程表

人員：大人8名様【男性6名・女性2名】子供 名

(有)e-企画(トラベル)

住所：魚津市本江新町1-5

TEL：0765-23-4855

FAX：0765-23-4856

担当者：木下

研修期間：7月26日(木)～7月27日(木)【1泊2日】

行き先：志賀、舞鶴

月 日	行 程 表	宿 泊 地
7/26 (木)	廣田事務所 7:00 — 魚津 IC — 高岡 JCT — (能越道) — 七尾 IC — 志賀原子力発電所 — 西山 IC — 8:40 9:20 (視察) 12:00 (昼) — 金沢東 IC — 三方五湖 PA — 舞鶴東 IC — 舞鶴 △ 14:00 15:50 (休) 16:05 16:45 17:00頃 夕食は紫にて TEL 0773-63-3012	舞鶴 ホテルマール たかた Tel 0773-66 -2000
7/27 (木)	ホテル — 舞鶴市役所 (視察) — 小浜 (視察) — 9:40 9:45 (ポリテク カレッジ、奨学金等) 11:45 (昼) 14:00 (食文化センター) 15:00 — 小浜 IC — 尼御前 SA — 魚津 IC — 魚津市役所 15:10 16:50 (休) 17:05 18:25 18:35頃	

作成日 2017年6月26日

自民党議員会レンタカー利用の理由

視察 日 時 平成 29 年 7 月 26 日（水）～27 日（木）

レンタカー利用日時 同上

場 所 魚津市発 ～志賀原子力発電所～舞鶴市役所～小浜市食文化センター ～魚津市まで

志賀原子力発電所から、舞鶴市へ行く行程は、公共交通機関を利用すると、待ち時間が多い事と、乗換に時間がかかりすぎる為と、ジャンボタクシーを利用するよりも安価な為です。

参加議員名

自民党議員会 8 人 浦崎将隆 梅原健治 廣田俊成 関口雅治
石倉 彰 金川敏子 林 久嗣 水田万輝子

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

自民党議員会
領収書

料金所 舞鶴東

TEL 0773-63-4163
6月3日から近畿道・阪和道・西名阪道・
第二京阪等の高速道路料金が変更されました。
詳しくはWEBサイトをご覧ください。

17年 7月26日 17時20分

車種 中型

通行料金 ¥5,950-
(現金)

—入口料金所— 金沢京第二
はじめませんか? ETC! 詳しくは
www.tokutoku-etc.jp
西日本高速道路株式会社
大阪府大阪市北区堂島1-6-20
取扱番号203-01081424-00

ご利用ありがとうございます。



富山県道路公社

料金所では一旦停車してください。

自民党議員会

領収書

料金所 小矢部東本線

お問合わせは、中日本お客さまセンター
フリーコール 0120-922-229
上記番号をご使用になれないお客さまは
TEL 052-223-0333 (有料)

17年 7月26日 7時48

車種 中型

通行料金 ¥2,090
現金

—入口料金所— 魚津
※利用証明書(ETCご利用時)記載の金額は、ご請求時に修正される場合があります
中日本高速道路株式会社
愛知県名古屋市中区錦2-18-19
取扱番号204-00070707-00

自民党議員会

領収書

富山県道路公社

能越自動車道 福岡本線料金所
TEL0766-64-5432

2017年 7月26日(水)No4

中型車 ¥26
現金 ¥26

区間 福岡~高岡

係員番号 26 2074 7時

出光SSでガソリン・オイル・バッテリー
ご購入で素敵な商品が抽選で当たります!
♪出光カードご利用で当選確率アップ♪
詳しくはSSスタッフまで!
▼▼▼QRコードからアクセスしてね!



2017年 7月26日
伝No: 10266



353067

自民党議員会



領収書

印紙

IDEMITSU

353067

セルフマリン東舞鶴

TEL 0773-62-6225
株式会社 京洋
舞鶴市字浜472-1

売上

2017年 7月26日

17:35

上 様 手
現金フリー 00-353067-90001-0001-9

軽油	60.73 L	¥108.0	¥6559円
03100.00			
(内、軽油本体)		¥75.90	¥4610円
(内、軽油税)		¥32.10	¥1949円

合計	6,559円
(内、消費税等(8.00%))	341円
預り金	10,000円
釣銭	3,441円

軽油税に消費税は加算されません

伝No: 10266 担当:8800

※本書保管上のお願
財布・手帳等にはさんで保管いただく場合は、印刷面を内側に折り保管をお願いいたします。

<釣銭預り券>

釣銭のお受け取りまたは入金紙幣の払い戻しは、「自動精算機」にてお願いいたします。

2017年 7月26日 17:35

伝No. 01

お預り金額	¥10,000
お買上金額	¥6,559
釣銭金額	¥3,441

預り番号 269-0465



上記正に領収しました(消費税等
富山県魚津市江口39番地(但し、
電話0773-625-1515 (株)原信 魚津店
※本書保管上のお願) 保管袋に折って保管願います。

¥6,696-

領収証

2017年07月25日(火)

担当者
0021-0958-5177

ご利用ありがとうございます。



富山県道路公社

料金所では一旦停車してください。

自民党議員会
領収書

料金所 小矢部東本線

お問合わせは、中日本お客さまセンター
フリーコール 0120-922-229
上記番号をご使用になれないお客さまは
TEL 052-223-0333 (有料)

17年 7月26日 7時48分

車種 中型

通行料金 ¥260-

現金

※利用証明書(ETCご利用時)記載の金額は、ご請求時に修正される場合があります。

富山県道路公社

小矢部IC~福岡IC

取扱番号204-00070000-00

ENEOS

納品書(領収書)

スタッフ確認事項
 キャップ確認 ☐ カード返却 ☐
 カギ返却 ☐

 2017年07月27日 17:06

売上
自民党議員会 様 M
 6-530263-49999-001
 現金フリー
 車両番号 実車番
 0216-00
 軽油 P11
 数量 47.25L *
 単価 127円 ¥6,000
 (内軽油本体 94.90円 ¥4,484)
 (内軽油税 32.10円 ¥1,516)

合計 ¥6,000
 (内消費税等(8.00%) ¥332)

備ENEOSウイング北陸支店
 EW北陸自動車道(下り)有磯海S
 富山県 魚津市
 湯上字上楽前2728-9
 TEL:0765-24-5349 SS-530263
 リットNo 6678-02
 デモ-5No3930-3931
 009高木 2017/07/27



カメラのキタムラ

魚津ノアップルビル店
 0765-22-8766
 お買い上げありがとうございます
 2017年07月28日(金)11時05分#336321
 店4895リット02担 軽油 30リットル
 領収書

自民党議員会 様

2654895120787
 デジカメプリント ¥1,794
 4977187669190
 ハルハ ショレックス加 100ストカード ¥144
 小計 ¥1,938
 (消費税等内税 ¥143)
合計 ¥1,938
 現金 ¥2,000
 お釣り ¥62

上記正に領収いたしました

スマホケータイサイト
**ケータイ会員で
 お得なクーポン♪**
<http://m.kitamura.jp/>

ET会員の皆さまへ

ETカードご利用情報は、個人情報としてカルチュア・コンビニエンス・クラブ(株)から提携先へ必要な範囲に限り提供されます。ご同意の上、引き続きご利用ください。
 詳しくは <http://ccc.jp/cu/>

領収証 自民党議員会 様

金額

¥64,800

但 レンターカー代(7/26~7/27)

29年 7月 28日 上記正に領収いたしました

内訳

税抜金額

消費税額(%)

魚津市大海寺新775番地

(有) マ・ツ・ダ

TEL 24-5041

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください

自民党議員会 領収書

料金所 魚津

お問合わせは、中日本お客さまセンター
 フリーコール 0120-922-229
 上記番号をご使用にならないお客さまは
 TEL 052-223-0333 (有料)

17年 7月27日17時10分

車種 中型

通行料金 ¥7,020-
 (現金)

一入口料金所 小浜

※利用証明書(ETCご利用時)記載の金額は、ご請求時に修正される場合があります。

中日本高速道路株式会社

愛知県名古屋市中区錦2-18-19

取扱番号208-00591350-00

〒937-0803 富山県魚津市本江新町1-5
TEL 0765-23-4855 FAX 0765-23-4856



国内旅行傷害保険契約証 (兼保険料領収証)



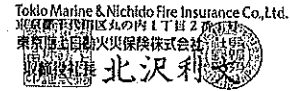
保険契約者

傷害保険普通保険約款、国内旅行傷害保険特約、その他の特約およびその他この保険契約証に記載したところに従い、保険契約を締結し、その証としてこの保険契約証を発行します。

〒 937-0021
住所 富山県 魚津市 蛇田 3 1 3-3
氏名 金川 敏子 様
自民党議員会

契約証番号 T126182791
弊社連絡先
営業店 (8915) 旅行営業 C 03-5537-3490
代理店 (3975) 仲立人 旅行企画 0765-24-3900
契約者 ()

弊社は、地球環境保護のために紙資源の使用量削減に取り組んでいます。
Web約款をご選択されたお客様は、弊社ホームページ (<http://www.tokiomarine-nichido.co.jp>)
で「国内旅行傷害保険 ご契約のしおり」をご覧ください。



保険料を領収しましたので、その証としてこの保険契約証兼保険料領収証を発行します。

電話番号 0765-31-7731 FAX番号
ご契約日 平成29年 7月21日 作成日 平成29年 7月21日 <領収日> 平成29年 7月21日

ご契約内容
主たる旅行先 中部 旅行目的 観光 (その他の旅行)
保険期間 2017年 7月26日 から 2017年 7月27日 まで 2日間
共保割合

精算区分:

合計被保険者数 8人
合計保険料 直接集金 (一時払) ¥8,512

その他証券類記載事項

コード番号 00001 保険料 (明細) ¥8,512 他の保険契約等 無

保険期間 (明細) 2017年 7月26日 から 2017年 7月27日 まで 2日間

保険の対象となる方 (ご旅行者 (被保険者))

氏名 別紙明細のとおり

満年齢 (始期日時点) 生年月日

電話番号 性別

旅行中に従事する職業・職務 被保険者数 8人

補償項目、保険金額等

死亡・後遺障害 ¥50,000,000

入院保険金日額 ¥6,000

通院保険金日額 ¥4,000

死亡保険金受取人氏名

被保険者との関係

その他の特約等

※国内旅行傷害保険特約/戦争危険免責一部修正/ (ここに記載された特約の名称は略称です。)

変更日 総額変更種類

明細変更種類

☆が付された事項は、内容の変更が生じた際に、遅滞なく弊社にご連絡をいただく必要がある事項 (通知事項) です。ご連絡がない場合は、お支払いする保険金が削減されることがありますのでご注意ください。

●保険契約証に社長職印のないもの、または印字表示が変更されているものは無効です。また、本紙記載事項が事実と反した場合は保険契約は効力を失うことがありますので記載事項については念のためにご確認ください。●補償内容、保険金額等欄に保険金額が表示されている場合には、当該担保特約がセットされます。●「その他の特約等」欄で「※」印のある特約は、全明細にセットされます。●補償項目欄に死亡・後遺障害のみ表示がある場合は「死亡・後遺障害のみ」、死亡・後遺障害、入院保険金日額のみ表示がある場合は「死亡・後遺、入院のみ」、入院保険金日額、通院保険金日額のみ表示がある場合は「入院、通院のみ」がセットされます。

自民党議員会視察報告書

報告者 自民党議員会
林 久嗣

1. 視察年月日

平成 29 年 7 月 26 日（水）～27 日（木）

2. 視察先及び視察事項

- (1) 北陸電力志賀原子力発電所 原子力発電の運用並びに安全対策について
(2) 舞鶴市 職業能力育成訓練資金貸与制度について

3. 視察者

浦崎将隆、廣田俊成、梅原健治、関口雅治、石倉彰、金川敏子、林久嗣、水田万輝子 計 8 名

4. 視察内容

■北陸電力志賀原子力発電所

26 日 9:30～12:00 対応：北陸電力執行役員 志賀原子力発電所長 古谷 俊直氏
志賀原子力発電所 保守部土木建築課副課長 浜田 憲彦氏
北陸電力魚津支社長 広瀬 恵一氏
北陸電力魚津支社 総務担当部長 西岡 正晴氏

<概要>

1. 志賀原子力発電所の概要について

①志賀原子力発電所の位置について

②発電設備の内訳について

・水力発電設備	131か所	1,924千KW
・火力発電設備	6か所	4,400千KW
・原子力発電設備	1か所	1,898千KW
・新エネルギー	4か所	4千KW
発電設備 計		8,226千KW

③設備概要について

2. 志賀原子力発電所の安全対策について

①志賀原子力発電所の安全対策、新規制基準への対応について

- ・福島第一原子力発電所での事故発生（H23.3月）により安全強化策を立案、H25.7.8に新規制基準の施行
- ・新規制基準への適合性確認に係る申請（H26.8.12）
- ・原子力規制委員会による新規制基準適合性に係る審査
- ・安全対策の概要
- ・地震に備える
- ・津波に備える
- ・放射性物質の放出・拡散を防ぐ



自民党議員会視察報告書

- ・防災拠点の整備
 - ・建屋内の火災に備える
 - ・訓練の実施状況
3. 滋賀原子力発電所の敷地内断層（シーム）について
- ・発電所建設前の敷地内シームの評価について
 - ・敷地内シームの追加調査の経緯
 - ・岩盤調査坑調査
 - ・トレンチ調査
 - ・有識者の評価と当社意見書のポイント
4. 原子力発電所2号機原子炉建屋内への雨水流入について
- ・雨水流入事象対策

■舞鶴市

26日 9:30～12:00

対応：舞鶴市 産業振興部産業創造室 室長 岡野 昌和氏
舞鶴市 企画立地・雇用促進課 係長 奥本 護氏

<概要>

1. 舞鶴市概要説明

- ・人口 82,000人
 - ・予算 平成29年度
- | | |
|--------|--------------|
| 一般会計 | 34,570,850千円 |
| 特別会計 | 24,700,700千円 |
| 公営企業会計 | 3,981,390千円 |

2. 職業能力育成訓練資金貸与制度について

(質疑応答)

①舞鶴市の若者の増減について

- ・若年者（20歳～39歳）の人口については、平成12年と平成27年と比較して、約6,000人が減少。
- ・高校生についても、市内3校で平成12年と平成27年と比較して、約800人が減少。
- ・高校生の進路状況はまず、就職面は平成28年度で全体の約11%と減少傾向だが、市内企業への就職率は69.2%と上昇傾向にある。進学については市内3校で約78%と就職率と反対に増加傾向にある。
- ・大学生のUターン就職状況については個別調査が難しく把握できていない。
- ・京都職業能力開発短期大学校の学科と人数については生産技術、電子情報技術科、情報通信サービス科で構成され定員を15名に減らして充足率を上げている。
- ・学生に対する援助（生活面）については特に行っていない。
- ・奨学金制度についての対象者はポリテクカレッジから推薦を受けたもので学業成績が5段階評価



自民党議員会視察報告書

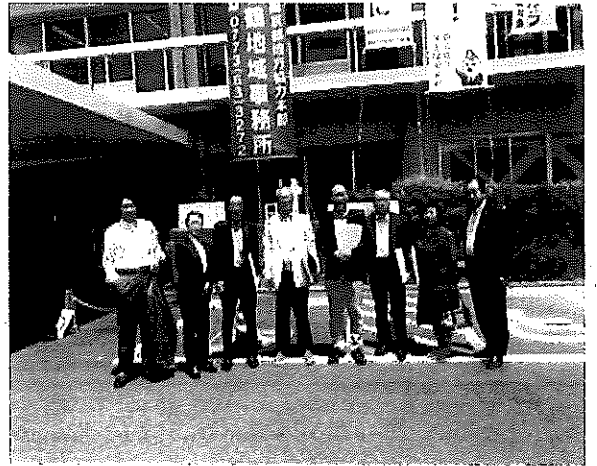
で3.5以上の者、卒業の1年以内に舞鶴市内において就業をする意思を有する者とする。

- ・貸与額は1学年あたり60万円、最大2年間とし、人数に制限はない。

- ・短大生の卒業後の市内就職状況においては例年100%近い数値であり、市内企業への就職率は平成28年度は40.9%と高い数値を示している。

- ・奨学金の返納免除制度については卒業後、1年以内に舞鶴市内で就職し、ある条件を満たせば返還を免除する。

- ・市と大学との契約についてはポリテクカレッジ京都との間で覚書を締結している。



<考察>

1. 北陸電力志賀原子力発電所

- ・東北大震災以降、原子力発電に関しては様々な角度から議論がなされ、特に人に対する安心、安全面が重要視され原子力発電の全面廃止論まで飛び交う状況になりました。また、原子力に変わる新エネルギー開発ということで各分野から小水力発電や太陽光発電など実証実験などが行われるような世の中になってまいりました。原子力に関し不安視されていましたが、今回の視察において運用面や安全対策が今まで以上に十二分になされていることが理解できました。

エネルギー需要と供給バランスを考慮するとまだまだ原子力に頼らざるを得ないが安全、安心面のリスクが下がることを期待したい。また、新エネルギーの開発にも期待したいところである。

2. 舞鶴市職業訓練資金貸与制度について

- ・最近の格差社会において生活困難な学生が増える中、この奨学金制度はもっと真剣に考える必要があり、全国各地において若者をはじめ東京一極集中になり、地方には若者がいなくなり、人口減少が深刻な問題になりつつある中、学生にとってはこの奨学金制度は今後、調査、研究する必要があると思いました。我が魚津市においても職業訓練校があり、大変参考になりました。

自民党議員会視察報告書

梅原健治

日時 平成 29 年 7 月 26 日（水）～27 日（木）

場所 志賀原発 ＝ 26 日

舞鶴市役所（舞鶴市職業能力育成資金貸与制度について）＝27 日

自民党議員会 8 人 浦崎将隆 梅原健治 廣田俊成 関口雅治

石倉 彰 金川敏子 林 久嗣 水田万輝子

● 北陸電力志賀原子力発電所の状況について

① 志賀原子力発電所の概要

② 志賀原子力発電所の安全対策について

③ 発電所内施設見学

以上について、広瀬魚津支社長、古谷志賀原子力発電所所長から説明を受ける

長期的な電力安定供給確保のため、電源の多様化を進めており、エネルギーセキュリティの確保、温暖化防止のための二酸化炭素の低減等に対して、原子力発電の役割は大きなものがあると考えられている。

北陸電力志賀原発 1 号機は、平成 5 年 7 月・2 号機は平成 18 年 3 月営業運転を開始した。

1 号機の定期点検の為、平成 23 年 3 月 10 日に運転停止をした翌日に東日本大震災が発生し、福島第一原発事故が起きた。

この事故を踏まえた緊急安全対策や新規制基準施行に伴い、志賀原発 2 号機も点検・調査することとなり、原子力規制委員会による新規制基準への適合確認が始まった。

志賀原発においては、緊急安全対策に取り組み

- ・地震対策（耐震補強）
- ・浸水防止対策（防潮堤・防潮壁等の設置）
- ・電源確保（電源の多重化・非常用電源設備の設置）
- ・安全対策（冷却水確保・放射性物質の放出・拡散を防ぐ設備設置）
- ・その他（屋内火災、外部の自然現象対策（例防火帯の設置）
- ・他各シュミレーションによる訓練が行われていた。

一番問題である地下活断層については、現在原子力規制委員会・規制庁との協議が進められている。

現在も、1 日 1800 人弱の職員・工事関係者が、安全対策工事に従事しており、運転が止まってから 6 年半経過しており、再稼働に向けた安全対策が、ほぼ終盤を迎えているようだが、活断層の有無の判定・検討が、今後の安全対策を残すだけとなっているようだ。

● 舞鶴市職業能力育成訓練資金貸与制度について

舞鶴市は、東西に市街地が分かれており、西舞鶴は1.6世紀より田辺城を中心に発展し、東舞鶴は明治34年（1901年）に海軍鎮守府が設置され、海軍の町として発展してきており、昭和18年舞鶴市（西）と舞鶴市が合併して、現在の舞鶴市となった。

東舞鶴地区には（143 ㎡）、S40年4月国立舞鶴工業高等専門学校が開設、西舞鶴には（91 ㎡）、S56年京都職業能力開発短期大学校が開設された。京都職業能力短大は、H26年度入学生24人（43.6%）、H27年度入学生33人（60.0%）、H28年度入学生45人（66.7%）、H29年度入学生45人（62.0%）であり、ほぼ定員の62%の入学者である。

短大のH12年在学生は299人で、H27年には59人となり激減しているのに対して、国立高等専門学校は（5年制）、H12年の学生は823人、H27年は861人と、学生数は短大の10倍以上在籍し、変動が少なく、希望者に大きな差が生じている。

しかし、短大は大きく減少していたが、H26年度の奨学金制度発足からはやや増加傾向にあるものの、H29年度から定員を45人に下げた関係上、37人の入学者（82%）となっている。

高専は中学卒業時の選択であり希望者が多く、逆に短大は高校卒業後の入学であり、希望者が少ないようだ。

短大・高専とも市内への就職者はたいへん少なく、奨学金制度が出来て市内への就職を条件としているため、短大では奨学金制度がはじまってから人数は少ないものの卒業生の半分近くが市内に就職するようにまってきた。一方、高専の市内への就職率は1～3%と極端に少なく、若者の人口増加のためにも、これらの対策が必要に感じられた。

魚津の大学校と舞鶴の短大では環境条件も異なり、奨学金制度の内容・充実について、もっと研究すべきと思えた。

舞鶴市の人口は国勢調査によると、

H12年は	94、050人、	H17年は	91、733人、
H22年は	88、669人、	H27年は	83、990人、
H29年4月では	82、069人と減少している。		

その中に、舞鶴市内には海上自衛隊員の家族含め1万人弱が居住しており、短大・高専の学生も含めた若い人口確保のキーに思われた。

浦崎将隆

志賀原子力発電所を見学させて頂き、警備のすごさと設備の素晴らしさに驚き、感激しました。

発電所の従事者の人数の多さに驚きました。

舞鶴市の赤レンガパークは初訪問でした。とても見どころが沢山ある素敵な場所でした。

魚津市も国と連携して、他県からの観光客を誘致できるよう考えていければと感じた。

志賀原子力発電所・舞鶴市職業能力育成訓練資金貸与制度

若狭おばま食文化館施設・会派視察(考察)

自民党議員会 廣田俊成

志賀原子力発電所視察

志賀原子力発電所の状況について、①発電所の概要説明を受け②東京電力㈱福島第一原子力発電所の大事故を受け、「電源確保」及び「冷却機能の確保」発電所敷地内へ浸水防止」等の新規即基準を踏まえた安全強化策の説明や、③発電所視察(構内外周)④質疑応答でした。

特に問題になっている敷地内断層(シーム含む)現地説明や、緊急時対策棟(対策室)防潮堤など見学させて頂いた。

今回の視察に対し、北陸電力㈱魚津支社支社長広瀬恵一氏、魚津市支社専任部長(総務担当)西岡正晴氏が、はるばる魚津市からお越しいただいたことに対し、厚くお礼申し上げますと共に、一日も早い再稼動を願うものであります。

舞鶴市職業能力育成訓練資金貸与制度についての視察

舞鶴市への訪問で、担当部局から設立経過の説明によると、1981年4月1日京都職業訓練短期大学として設置、1999年10月雇用促進事業団が廃止され雇用・能力開発機構が設立される。

雇用・能力開発機構近畿職業能力開発大学校付属、京都職業能力開発短期大学校に改称。2004年3月1日、2011年10月1日いずれも雇用・能力開発機構が改組され、法律に基づき独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構に、事業を継承され現在に至るとのこと。

舞鶴市の奨学金については、「舞鶴市職業能力育成訓練資金貸与」愛称、舞鶴市ものづくり「たから者」育成奨学金として、舞鶴市内で働く若者を増やすことを目的とし創設されたとのこと。

対象者として、職業能力開発短期大学に在学する者であって、成績評定基準以上の学生や卒業後、舞鶴市内の事業所に就職する意思を有する学生、又、在学中舞鶴市が実施する行事・事業等に積極的に参加する意思を有する学生などの規定が設けられていた。

魚津市の、ものづくり人材育成奨学金条例の制定が創設されたが、若者の定住を促進することを目的とした奨学金条例の長期にわたる継続に期待したい。

今回の視察に対し、北陸職業能力開発大学と京都職業訓練短期大学との連携して戴いたおかげでの実現でした。今後、両大学の一層の発展、舞鶴市のご発展をお祈り申し上げます。

御食国 若狭おばま食文化館施設視察

この食文化館(入館無料)はすべての人に見学・体験していただき、若狭の歴史や文化に触れまた交流の推進「福井県福祉のまちづくり条例」に基づいた、さまざまな配慮した施設でした。

又、小浜市では区画整備された広いエリア内に海の駅をはじめ、海産物や食品販売など北陸新幹線開業を見据えた、観光客誘致を目的とした小浜市の戦略が見える施設でした。

今回の会派視察に対し、こころよく引き受けて頂いた北陸電力㈱志賀原子力発電所の皆さんを始め舞鶴市の担当部局の皆さんに厚くお礼申し上げます。

自民党議員会視察 考察

関口雅治

日 時 平成 29 年 7 月 26 日 (水) ~ 27 日 (木)

場 所 志賀原発 = 26 日

舞鶴市役所 (舞鶴市職業能力育成資金貸与制度について) = 27 日

☆北陸電力志賀原子力発電所の状況について

- 1、 志賀原子力発電所の概要
- 2、 志賀原子力発電所の安全対策について
- 3、 発電所内施設見学

○地震対策 (耐震補強)

- ・安全対策
- ・浸水防止対策
- ・電源確保
- ・非常用電源設備
- ・その他
- ・他各訓練がおこなわれている。

一番問題である地下活断層については、現在原子力規制委員会・規制庁との協議が進められている。

Q、昨年 of 北陸電力の決算は、原発の再稼働がされず、また発電所に対する安全対策の為の投資がされ、過去にない悪い内容ですね。御社の希望として、今後どのように思われますか。また当市への税にご協力頂き感謝しておりますが、これからもご協力頂きますようご理解ご協力をお願いします。

A、現在も、1 日 1, 800 人弱の職員・工事関係者が、安全対策工事に従事しており、運転が止まってから 6 年半経過しております。再稼働に向けた安全対策が、ほぼ終盤を迎えていますが、活断層の有無の判定・検討が、今後の安全対策を残すだけとなっています。

当社として、安全対策は、他の施設よりも、優れていると思います。国の方の稼働の許可を待っているが、国民の皆様方のご理解をお願いしたい。

考察 説明を聞き、早く再稼働を、安全宣言の基、願うものです。

今後安いエネルギーを求めて、企業が海外へ出る可能性もあり、また今後一般家庭への電力供給がされなくなる可能性もある説明も聞き安全な再稼働は、必要であると思った。

☆舞鶴市職業能力育成訓練資金貸与制度について

考察 職業能力育成訓練校として比べると、魚津市の方が学生の人数は、多いが、環境として、国立高等専門学校があり、若者が学業の為に、舞鶴市に住む人は増えます。また自分の好きな舞鶴市の海上自衛隊の基地があります。隊員と家族の住まいや、人口増、経済効果は、市へもたらすものが、大きいと感じました。

魚津市にも、なにか人口増や、税収の増えることを考えたい。

※舞鶴市職業能力育成訓練資金貸与制度について

舞鶴市は、東西に市街地が分かれており、西舞鶴は16世紀より田辺城を中心に発展し、東舞鶴は明治34年(1901年)に海軍鎮守府が設置され、海軍の町として発展してきており、昭和18年舞鶴市(西)と舞鶴市が合併して、現在の舞鶴市となった。

短大のH12年在学生は299人で、H27年には59人となり激減しているのに対して、国立高等専門学校は(5年制)、H12年の学生は823人、H27年は861人と、学生数は短大の10倍以上在籍し、変動が少なく、希望者に大きな差が生じている。

しかし、短大は大きく減少していたが、H26年度の奨学金制度発足からはやや増加傾向にあるものの、H29年度から定員を45人に下げた関係上、37人の入学者(82%)となっている。

短大・高専とも市内への就職者はたいへん少なく、奨学金制度が出来て市内への就職を条件としているため、短大では奨学金制度がはじまってから人数は少ないものの卒業生の半分近くが市内に就職するようにまってきた。

考察 魚津の大学校と舞鶴の短大では環境条件も異なり、奨学金制度の内容・充実について、もっと研究すべきと思えた。

職業能力育成訓練校として比べると、魚津市の方が学生の人数は、多いが、環境として、国立高等専門学校があり、人口も多く、自衛隊の基地があり人口を増やす可能性は、舞鶴市が高いと感じました。

視察所感

石川県志賀原子力発電所

平成23年3月11日の福島第一原子力発電所の事故以来2回に渡っての国の安全対策が強化され、その対応等のため稼働していない。

安全対策の概要は（地震対策や津波対策、電源の確保、冷却水の確保、放射性物質の拡散防止）等の強化に伴い、対策工事を今も実施している。

地震対策では、1,000ガル（加速度）の地震に耐えうる耐震強化であり 津波対策では、標高15mの所に高さ4mの堤防を700mに渡って設置するなど津波対策に万全を取っている。電源を確保するため高圧電源車を配備するなどし冷却水の確保に万全の体制をとり、また、放射性物質の拡散防止対策では、格納容器フィルタ付きベント装置を設置し放出量低減に努めている。

発電には原子力、火力、水力、自然エネルギー等があるが原子力が他の電力に比べ発電効率やコスト面、において最も効率のよい電力であり国の、厳しい安全基準を満たし、地元の理解を得た上で、消費者に安価で安定した電力供給のためにも、再稼働をすべきである。

京都府舞鶴市京都職業能力開発短期大学校奨学金貸与制度

魚津市は、物ものづくり人材定住促進事業として、北陸職業能力開発大学校の学生を対象に奨学金制度を創設しました。

京都職業能力開発短期大学校では平成26年から奨学金制度を創設しており、その効果について視察研修致しました。

地方の市町村は、どこも同じ傾向であるが若者の人口減少が著しく舞鶴市においても20歳～39歳までの人口が平成12年～27年までの15年間に約6000人減少しているが、一方で市内企業への就職率は平成28年度が69,2%と平成25年の48,9%から見ると大きく改善している。

学科は3学科ありいずれも定員は15名で、1学年45名である。

貸与の制度及び主な要件はポリテクカレッジから推薦を受けたもので、卒業後1年以内に市内の企業に就職をする意思を持つ者に対し、年間最高額60万円を2年間貸与される。

また、奨学金免除制度もあり1年分の貸与を受けたものは1年半舞鶴市内で就職すれば免除となり、2年分の貸与を受けたものは、3年間舞鶴市内で就職すれば免除となる制度である。

奨学金を免除しても、物づくり産業への参画や、市内定住に舞鶴市のような、一定の効果があれば、大変意義ある制度であると思うし、当市の北陸職業能力開発大学校においてもこれ以上の成果が出る事を期待したい。

自民党議員会視察報告書

金川 敏子

日時 平成 29 年 7 月 26 日 (水) ~ 27 日 (木)

場所 志賀原発 = 26 日

舞鶴市役所 (舞鶴市職業能力育成資金貸与制度について) = 27 日

自民党議員会 8 人 浦崎将隆 梅原健治 廣田俊成 関口雅治

石倉 彰 金川敏子 林 久嗣 水田万輝子

※ 北陸電力志賀原子力発電所の状況について

① 志賀原子力発電所の概要

② 志賀原子力発電所の安全対策について

③ 発電所内施設見学

・地震対策 (耐震補強)

・浸水防止対策 (防潮堤・防潮壁等の設置)

・電源確保 (電源の多重化・非常用電源設備の設置)

・安全対策 (冷却水確保・放射性物質の放出・拡散を防ぐ設備設置)

・その他 (屋内火災、外部の自然現象対策 (例防火帯の設置))

・他各訓練がおこなわれている。

一番問題である地下活断層については、現在原子力規制委員会・規制庁との協議が進められている。

現在も、1日1800人弱の職員・工事関係者が、安全対策工事に従事しており、運転が止まってから6年半経過しており、再稼働に向けた安全対策が、ほぼ終盤を迎えているようだが、活断層の有無の判定・検討が、今後の安全対策を残すだけとなっているようだ。

Q、質問しにくい事を質問した。

昨年の北陸電力の決算は、原発の再稼働がされず、また発電所に対する安全対策の為の投資がされ、過去にない悪い内容ですね。御社の希望として、今後どのように思われますか。

A、当社として、安全対策は、他の施設よりも、優れていると思います。国の方の稼働の許可を待っているが、国民の皆様方のご理解をお願いしたい。

考察 福島原発の津波による被害は、2度と繰り返してはならない。

自分の考えとしては、原発以外で、エネルギーは、まだ安価でできない。

今後安いエネルギーを求めて、企業が海外へ出る可能性もあり、また今後一般家庭への電力供給がされなくなる可能性もあると、情報もあり、

安全な再稼働は、必要であると思った。

志賀原子力発電所視察

国の方針で原発は推進され、原発は安全であると言う神話を基に運営されて来ました。2011年3月11日に起きた、東日本大震災での福島第一原発事故を教訓に、国の新規制基準を基に地震に対しては基準地震動を従来の600ガルから1000ガルに引き上げ耐震性の強化をはかり、津波の備えは津波の高さを想定し想定される津波の高さ5mから7.1mに変更し、敷地内及び建屋内の浸水を防ぐ防潮堤、防潮壁の設置、全電源喪失に対して電源確保の為、電源の多動化、電源燃料の強化、炉心損傷に対しては第一に水を確保し冷却する為に水源の多様化、注水機能の多動化、多様化を始め、水素爆発を防ぎ放射性物質の拡散を防ぐ緊急時対策棟、増設緊急時対策所の設置等を中心に、火山活動、竜巻対策、森林火災等、自然現象や建屋内の火災に備えて安全対策に取り組んでおられます。然し乍ら、福島第一原発事故以来原発に対する国民の認識に以前と異なった考え方を示す世論が多くなった事は事実であり、現在、原発の稼働は鹿児島県の川内原発一カ所のみですが、福島第一原発事故以降川内原発が稼働するまでの数年間は原発稼働ゼロであり、それに対して電力不足で企業運営及び国民生活に於て支障が発生したとのニュースはほぼ皆無だったと思います。原子力発電所の稼働で発生するプルトニウム処理も廃棄処理する場所も、大問題であり半減期が2万4千年もかかるとの事であり、末代まで核のゴミを残すのではなくこれから原子力発電関連設備に対して国民をはじめ、国は根本的に見直す必要があると強く感じました。

京都職業能力開発短期大学校 の奨学金制度

魚津市には、北陸職業能力開発大学校があります。現状は全国の同種大学校との比較は余り格差は無いように感じました、あえて上げれば、学科はちがいますが定員は魚津校の5割程、奨学金制度に付いても、各自治体の条件の違いもありますが基本的には余り違いは無いように思います。

奨学金の返済の滞納問題も最近全国的な問題としてニュースとなり、国も対策を色々と考えているようですが、大学校がある自治体も卒業生の地元定着には奨学金の返還免除、就職先斡旋及び確保に積極的に取り組む必要が有ると思います。

魚津市議会議員

水田 万輝子

政 務 活 動 費 出 金 票

出 金 日	平成 29年 11月 20日
項 目	① 調査研究費 ② 研修費 ③ 広報費 ④ 広聴費 ⑤ 要請・陳情活動費 ⑥ 会議費 ⑦ 資料作成費 ⑧ 資料購入費 ⑨ 人件費 ⑩ 事務所費
摘 用	姫路市全国議長会研修・貝塚市廃校利用・横江ファーム6次産業視察
金 額	509,605 円
支 出 内 訳	議員名・浦崎将隆・梅原健治・廣田俊成・関口雅治・石倉彰・ 金川敏子・林久嗣・水田万輝子 別紙明細
領 収 書	別紙

本紙に収まらないときは、適宜別紙を作成のこと

承	会派会長印	経理責任者印
認		

氏 名 梅原 健治

政務活動費旅費計算書

会派名

自民党議員会

金額

509,605 円

(1人あたり

63,700 円)

用務	姫路市全国議長会研修・貝塚市廃校利用・横江ファーム6次産業視察					
旅行先	兵庫県姫路市・大阪府貝塚市・滋賀県草津市					
旅行期間	平成 29年 11月 15日～平成 29年11月17日(2泊 3日)					
種別	区 間		乗車料金	急行料金	特別車料金	合 計
鉄道賃	自 黒部宇奈月温泉駅 駅	至 姫路 駅	円	円	円	
	自 姫路 駅	至 黒部宇奈月温泉駅 駅	円	円	円	209,840 円
	自 新今宮 駅	至 貝塚 駅	円	円	円	
	自 貝塚 駅	至 新今宮 駅	円	円	円	8,800 円
	自 駅	至 駅	円	円	円	円
車 賃	区 間		借り上げ料金	燃料費	高速料金	合 計
	自	至	円	円	円	円
宿泊料	ホテルプラザ大阪13,400円×8+草津第一ホテル9,440円×8=182,720円					182,720 円
その他(駐車料金等)	保険料3,920円・お土産12,069円・全国議長会参加費56,756円・タクシー35,500円					108,245 円
備考	ホテルプラザ大阪14,560円の内規定以上のホテル代を個人負担の為1,160円×8=9,280円					
合計	509,605 円					

旅行議員氏名 浦崎 将隆 石倉 彰

廣田 俊成 水田万輝子

関口 雅治 金川 敏子

林 久嗣

梅原 健治

承認印

会派会長

経理責任者



領収証

No. _____

魚津市議会様

金 額	¥	405,760	-
-----	---	---------	---

但 JR 8 本元 10 円

2017 年 11 月 20 日

上記正に領収いたしました。

内 訳	現 金	✓
	小 切 手	

有限会社 企画 [トラベル]

〒937-0803 富山県魚津市本江新
TEL. 0765-23-4855 FAX 0765-23-4856
〒937-0864 富山県魚津市新角川2-8-20



日程表

魚津市自民党議員会 様

人員：大人8名様【男性6名・女性2名】子供 名

(有)e-企画(トラベル)

住所：魚津市本江新町1-5

TEL：0765-23-4855

FAX：0765-23-4856

担当者：木下

研修期間：11月15日(水)～11月17日(金)【2泊3日】

行き先：姫路、大阪方面

月 日	行 程 表	宿 泊 地
第 一 日 目 11/15 (水)	黒部宇奈月温泉 — 金沢 — 新大阪 — 7:03 はくたか591 7:38 8:05 サンダーバード1 10:35 11:02 ひかり463 — 姫路 (タクシーにて) 姫路市文化センター (タクシーにて) 姫路 — 11:42 (昼) 13:00 (全国市議会議長会研究フォーラム) 16:00 新幹線30分要 — 新大阪 — 新大阪 (十三) △ 16:30 (タクシーにて5分要) 16:50頃	新大阪 ホテル プラザオーサカ Tel 06-6303 -1000
第 二 日 目 11/16 (木)	十三 — 大阪 — 新今宮 — 貝塚 (タクシーにて) 貝塚市役所 (タクシーにて) 8:40 (3分要) 9:05 9:23 9:27 (南海本線) 9:57 (廃校利用について) 12:00 (昼) 貝塚 — 新今宮 — 大阪 — 草津 △ 約30分要 (環状線 約20分要) 15:00 約1時間要 16:00頃	草津 草津 第一ホテル Tel 077-562 2411
第 三 日 目 11/17 (金)	草津 (タクシー15分) — 横江ファーム (タクシー15分) — 草津 — 9:30 (6次産業の推進について現地視察) 11:00 25分要 — 京都 (視察) — 金沢 — 黒部宇奈月温泉 (昼) 15:10 サンダーバード27 17:26 18:09 はくたか574 18:44	

作成日 2017年9月29日

第12回全国市議会議長会研究フォーラム in 姫路

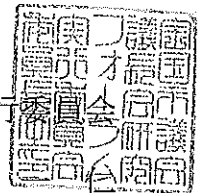
平成29年11月15日

魚津市自民党議員会 御中

参加費領収書

第12回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会

委員長 山田



東京都千代田区平河町2-4-2

金 56,000 円

第12回全国市議会議長会研究フォーラム in 姫路の参加費として

平成29年11月15日・16日開催（姫路市）



請求書

請求書番号 : 2017-1797-03707

請求書発行日 : 2017年10月17日

魚津市議会 自民党議員会
関口 雅治様

【第12回全国市議会議長会研究フォーラム in 姫路】



株式会社 J T B 西日本
M I C E 事業部
〒541-0058
大阪市中央区南久宝寺町3丁目1番8号
MPR本町ビル7階
事業部長 : 田中 好明

毎度、当社をご利用くださいます、誠にありがとうございます。
このたびのお取引につきましては、下記のとおりご請求申し上げます。
11月9日までに、お支払いくださいますようお願いいたします。
なお、請求内容につきましてご不明な点がございましたら、請求書受領後
お早めにご連絡をお願いいたします。

¥7,000*

番号	品名	金額	備考
1	参加費	¥7,000	
	※振込の際は備考の個人受付番号を必ずご入力下さい。		個人受付番号 : 137-2
合計		¥7,000	
振込先 三菱東京UFJ銀行 千代田支店 普通 5433400 株式会社 J T B 西日本 振込手数料は、お客様負担をお願い致します。		【お問合せ先】 株式会社 J T B 西日本 MICE事業部 TEL : 06-6252-5044 担当者名 : 内田・貞森	

請求書

請求書番号： 2017-1797-03708

請求書発行日： 2017年10月17日



魚津市議会 自民党議員会

金川 敏子様

【第12回全国市議会議長会研究フォーラム in 姫路】

株式会社 J T B 西日本
M I C E 事業部
〒541-0058
大阪市中央区南久宝寺町3丁目1番8号
MPR本町ビル7階
事業部長：田中 好明

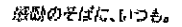
毎度、当社をご利用くださいますと、誠にありがとうございます。
このたびのお取引につきましては、下記のとおりご請求申し上げます。
11月9日 までに、お支払いただきますようお願いいたします。
なお、請求内容につきましてご不明な点がございましたら、請求書受領後
お早めにご連絡をお願いいたします。

¥7,000*

番号	品名	金額	備考
1	参加費	¥7,000	
	※振込の際は備考の個人受付番号を必ずご入力下さい。		個人受付番号：137-3
合計		¥7,000	
振込先 三菱東京UFJ銀行 千代田支店 普通 5433400 株式会社 J T B 西日本 振込手数料は、お客様負担をお願い致します。		【お問合せ先】 株式会社 J T B 西日本 MICE事業部 TEL：06-6252-5044 担当者名：内田・貞森	

請求書発行日： 2017年10月17日

【第12回全国市議会議長会研究フォーラム in 姫路】



株式会社 J T B 西日本
M I C E 事業部
〒541-0058
大阪市中央区南久宝寺町3丁目1番8号
MPR本町ビル7階
事業部長：田中 好明

¥7,000*

番号	品名	金額	備考
1	参加費	¥7,000	
	※振込の際は備考の個人受付番号を必ずご入力下さい。		個人受付番号：137-4
合計		¥7,000	
振込先 三菱東京ＵＦＪ銀行 千代田支店 普通 5433400 株式会社ＪＴＢ西日本 振込手数料は、お客様負担でお願い致します。		【お問合せ先】 株式会社ＪＴＢ西日本 MICE事業部 ＴＥＬ：06-6252-5044 担当者名：内田・貞森	

請求書

請求書番号： 2017-1797-03710

請求書発行日： 2017年10月17日

魚津市議会 自民党議員会
廣田 俊成様

【第12回全国市議会議長会研究フォーラム in 姫路】



株式会社JTB西日本
MICE事業部
〒541-0058
大阪市中央区南久宝寺町3丁目1番8号
MPR本町ビル7階
事業部長：田中 好明

毎度、当社をご利用くださいます、誠にありがとうございます。
このたびのお取引につきましては、下記のとおりご請求申し上げます。
11月9日 までに、お支払いいただきますようお願いいたします。
なお、請求内容につきましてご不明な点がございましたら、請求書受領後
お早めにご連絡をお願いいたします。

¥7,000*

番号	品名	金額	備考
1	参加費	¥7,000	
	※振込の際は備考の個人受付番号を必ずご入力下さい。		個人受付番号：137-5
合計		¥7,000	
振込先 三菱東京UFJ銀行 千代田支店 普通 5433400 株式会社JTB西日本 振込手数料は、お客様負担でお願い致します。		【お問合せ先】 株式会社JTB西日本 MICE事業部 TEL：06-6252-5044 担当者名：内田・貞森	

請求書

請求書番号： 2017-1797-03711

請求書発行日： 2017年10月17日

魚津市議会 自民党議員会

梅原 健治様

【第12回全国市議会議長会研究フォーラム in 姫路】



株式会社 J T B 西日本
M I C E 事業部
〒541-0058
大阪市中央区南久宝寺町3丁目1番8号
MPR本町ビル7階
事業部長：田中 好明

毎度、当社をご利用くださりまして、誠にありがとうございます。
このたびのお取引につきましては、下記のとおりご請求申し上げます。
11月9日 までに、お支払いくださいますようお願いいたします。
なお、請求内容につきましてご不明な点がございましたら、請求書受領後
お早めにご連絡をお願いいたします。

¥7,000*

番号	品名	金額	備考
1	参加費	¥7,000	
	※振込の際は備考の個人受付番号を必ずご入力下さい。		個人受付番号：137-6
合計		¥7,000	
振込先 三菱東京UFJ銀行 千代田支店 普通 5433400 株式会社 J T B 西日本 振込手数料は、お客様負担をお願い致します。		【お問合せ先】 株式会社 J T B 西日本 MICE事業部 TEL：06-6252-5044 担当者名：内田・貞森	

請求書

請求書番号： 2017-1797-03712

請求書発行日： 2017年10月17日

魚津市議会 能成 光義 様
石倉 彰様

【第12回全国市議会議長会研究フォーラム in 姫路】



株式会社 J T B 西日本
M I C E 事業部
〒541-0058
大阪府中央区南久宝寺町3丁目1番8号
MPR本町ビル7階
事業部長：田中 好明

毎度、当社をご利用くださりまして、誠にありがとうございます。
このたびのお取引につきましては、下記のとおりご請求申し上げます。
11月9日 までに、お支払いいただきますようお願いいたします。
なお、請求内容につきましてご不明な点がございましたら、請求書受領後
お早めにご連絡をお願いいたします。

¥7,000*

番号	品名	金額	備考
1	参加費	¥7,000	
	※振込の際は備考の個人受付番号を必ずご入力下さい。		個人受付番号：137-7
合計		¥7,000	
振込先 三菱東京UFJ銀行 千代田支店 普通 5433400 株式会社 J T B 西日本 振込手数料は、お客様負担をお願い致します。		【お問合せ先】 株式会社 J T B 西日本 MICE事業部 TEL：06-6252-5044 担当者名：内田・貞森	

請求書

請求書番号： 2017-1797-03713

請求書発行日： 2017年10月17日

魚津市議会 自民党議員会
林 久嗣様

【第12回全国市議会議長会研究フォーラム in 姫路】



株式会社 JTB 西日本
MICE事業部
〒541-0058
大阪市中央区南久宝寺町8丁目1番8号
MPR本町ビル7階
事業部長：田中 好明

毎度、当社をご利用くださいますと、誠にありがとうございます。
このたびのお取引につきましては、下記のとおりご請求申し上げます。
11月9日 までに、お支払いただきますようお願いいたします。
なお、請求内容につきましてご不明な点がございましたら、請求書受領後
お早めにご連絡をお願いいたします。

¥7,000*

番号	品名	金額	備考
1	参加費	¥7,000	
	※振込の際は備考の個人受付番号を必ずご入力下さい。		個人受付番号：137-8
合計		¥7,000	
振込先 三菱東京UFJ銀行 千代田支店 普通 5433400 株式会社 JTB 西日本 振込手数料は、お客様負担をお願い致します。		【お問合せ先】 株式会社 JTB 西日本 MICE事業部 TEL：06-6252-5044 担当者名：内田・貞森	

請求書

請求書番号: 2017-1797-03714

請求書発行日: 2017年10月17日

魚津市議会

自民党議員会

水田 万輝子様

【第12回全国市議会議長会研究フォーラム in 姫路】



活動のそばに、いつも。

株式会社 J T B 西日本
M I C E 事業部
〒541-0058
大阪市中央区南久宝寺町3丁目1番8号
MPR本町ビル7階
事業部長: 田中 好明

毎度、当社をご利用くださりまして、誠にありがとうございます。
このたびのお取引につきましては、下記のとおりご請求申し上げます。
11月9日 までに、お支払いただきますようお願いいたします。
なお、請求内容につきましてご不明な点がございましたら、請求書受領後
お早めにご連絡をお願いいたします。

¥7,000*

番号	品名	金額	備考
1	参加費	¥7,000	
	※振込の際は備考の個人受付番号を必ずご入力下さい。		個人受付番号: 137-9
合計		¥7,000	
振込先 三菱東京UFJ銀行 千代田支店 普通 5433400 株式会社 J T B 西日本 振込手数料は、お客様負担をお願い致します。		【お問合せ先】 株式会社 J T B 西日本 MICE事業部 TEL: 06-6252-5044 担当者名: 内田・貞森	

支 払 証 明 書

金 8,800 円

上記の金額を支払ったので届け出ます。

平成 29 年 11 月 16 日

会派名 自民党議員会

氏名 浦崎 将隆



支払先	南海本線鉄道(新今宮駅～貝塚駅・往復)
領収書が発行 されない理由	8名・切符を自販機で購入 浦崎将隆・廣田俊成・梅原健治・関口雅治・ 石倉彰・金川敏子・林久嗣・水田万輝子

上記のとおり相違ないことを証明します。

経理責任者氏名 梅原 健治



日程表

魚津市自民党議員会 様

人員：大人8名様【男性6名・女性2名】子供 名

(有)e-企画(トラベル)
住所：魚津市本江新町1-5
TEL：0765-23-4855
FAX：0765-23-4856
担当者：木下

研修期間：11月1-5日(水)～11月17日(金)【2泊3日】

行き先：姫路、大阪方面

月 日	行 程 表	宿 泊 地
第 一 日 目 11/15 (水)	① 12.260 黒部宇奈月温泉 7:03 はくたか591 7:38 8:05 サンダーバード1 10:35 11:02 ひかり463 —— 姫路 (タクシーにて) 姫路市文化センター (タクシーにて) 姫路 11:42 (星) 13:00 (全国市議会議長会研究フォーラム) 16:00 新幹線30分要 —— 新大阪 —— 新大阪 (十三) △ 16:30 (タクシーにて5分要) 16:50頃	新大阪 ホテル プラザオーサカ Tel 06-6303 -1000
第 二 日 目 11/16 (木)	② 330 十三 —— 大阪 —— 新今宮 —— 貝塚 (タクシーにて) 貝塚市役所 (タクシーにて) 8:40 (3分要) 9:05 9:23 9:27 (南海本線) 9:57 (廃校利用について) 12:00 (星) —— 貝塚 —— 新今宮 —— 大阪 —— 草津 △ 約30分要 (環状線、約20分要) 15:00 約1時間要 16:00頃	草津 草津 第一ホテル Tel 077-562 2411
第 三 日 目 11/17 (金)	草津 (タクシー15分) —— 横江ファーム (タクシー15分) —— 草津 ③ 410 9:30 (6次産業の推進について現地視察) 11:00 25分要 —— 京都 (視察) —— 金沢 —— 黒部宇奈月温泉 (星) 15:10 サンダーバード27 17:26 18:09 はくたか574 18:44 ④ 9210	

作成日 2017年9月29日

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦
12.260 3220 8.69% 330 1.320 410
= 26.230 月 × 87 = 209840 円

自民党議員会タクシー利用代金明細

姫路市全国議長会・貝塚市・横江ファーム(29年11月15日～17日)

月	日	出発場所	到着場所	金額	
11	15	姫路駅	姫路文化センター	1,050	
"	15	姫路駅	姫路文化センター	1,050	
"	15	姫路駅	姫路文化センター	970	
"	15	姫路文化センター	姫路駅	790	
"	15	姫路文化センター	姫路駅	950	
"	15	新大阪駅	ホテル	1,530	
"	16	ホテル	新大阪駅	820	
"	16	ホテル	新大阪駅	900	
"	16	ホテル	新大阪駅	680	
"	16	貝塚駅	貝塚市役所	680	
"	16	貝塚駅	貝塚市役所	680	
"	16	貝塚市役所	ほの字の里	4,040	
"	16	貝塚市役所	ほの字の里	4,040	
"	16	ほの字の里	貝塚駅	4,520	
"	16	ほの字の里	貝塚駅	4,520	
"	17	草津ホテル	横江ファーム	2,130	
"	17	草津ホテル	横江ファーム	2,210	
"	17	横江ファーム	草津駅	1,970	
"	17	横江ファーム	草津駅	1,970	
		合計		35,500	

17日

草津駅 → 横江ファーム

自民党議員会
領収書

2017年11月17日

運賃 ¥2,130
合計Amount ¥2,130

⑧ 滋賀第一交通(株)

本社・栗東営業所
滋賀県栗東市大橋7丁目7-8
TEL 077 (553) 1345
本日のご乗車誠にありがとうございます。
またのご乗車をお待ちしております。

車番:00000165 乗務員No. 00005221
No. 0007

自民党議員会
領収書

2017年11月17日

運賃 ¥2,210
合計Amount ¥2,210

⑧ 滋賀第一交通(株)

本社・栗東営業所
滋賀県栗東市大橋7丁目7-8
TEL 077 (553) 1345
本日のご乗車誠にありがとうございます。
またのご乗車をお待ちしております。

車番:00000168 乗務員No. 00005564
No. 0004

横江ファーム → 草津駅

自民党議員会

領 収 証
No. 7839

日付 '17年11月17日
車番 117780 000
基本運賃 ¥1970円
合計 ¥1970円

上記の通り領収致しました
いつもあなたのおそばで
安心とサービスの

OHMI

近江タクシー株式会社

草津営業所
草津市笠山5丁目3-8
Tel 077-563-0106

自民党議員会

領 収 証
No. 9681

日付 '17年11月17日
車番 119290 000
基本運賃 ¥1970円
合計 ¥1970円

上記の通り領収致しました
いつもあなたのおそばで
安心とサービスの

OHMI

近江タクシー株式会社

草津営業所
草津市笠山5丁目3-8
Tel 077-563-0106

8,280

16日

貝塚市役所 → 保の字の里 2枚

自民党議員会
領収書

2017年11月16日

メーター ¥4,040
合計Amount ¥4,040

本日はご乗車頂きまして有難うございました。

水鉄タクシー株式会社

貝塚市港27番12

TEL (072) 422-3761

車番: 108300 乗務員No. 000522
No. 2570

自民党議員会
領収書

2017年11月16日

メーター ¥4,040
合計Amount ¥4,040

本日はご乗車頂きまして有難うございました。

水鉄タクシー株式会社

貝塚市港27番12

TEL (072) 422-3761

車番: 108020 乗務員No. 000073
No. 3165

保の字の里 → 貝塚駅 2枚

自民党議員会
領収書

2017年11月16日

メーター ¥4,520
合計Amount ¥4,520

本日はご乗車頂きまして有難うございました。

水鉄タクシー株式会社

貝塚市港27番12

TEL (072) 422-3761

車番: 108020 乗務員No. 000073
No. 3166

自民党議員会
領収書

2017年11月16日

メーター ¥4,520
合計Amount ¥4,520

本日はご乗車頂きまして有難うございました。

水鉄タクシー株式会社

貝塚市港27番12

TEL (072) 422-3761

車番: 108300 乗務員No. 000522
No. 2573

17.12.0

16日

ホテルから大阪駅 3枚

自民党議員会
領収書

No.1997

日付 '17年11月16日
車番 4572 000
メーター料金 ¥820円

合計 ¥820円

上記の通り領収致しました
毎度ご乗車

ありがとうございました

相互タクシー株式会社

大阪市城東区関目

1丁目5番3号

TEL 06-6931-4003:6080

相互タクシーグループ

京都相互タクシー株式会社

大阪相互タクシー株式会社

自民党議員会
領収書

No.5583

日付 '17年11月16日 08:32
車番 120880 000
基本運賃 ¥900円

運賃料金計 ¥900円

合計 ¥900円

上記の通り領収致しました

さくらタクシーグループ

福島区福島6丁目5-11

TEL(06)6458-5410

社員コード

乗務員名

乗車地

降車地

毎度御乗車

ありがとうございました。

自民党議員会
領収書

毎度ご乗車ありがとうございます。

車両番号 115

2017年11月16日

乗車料金

¥680円

上記の通り正に領収致しました。

大タク株式会社

大阪市淀川区野中北1-2-15

領収書のお問い合わせは

(06)6395-1388

貝塚駅 → 貝塚市役所 2枚

自民党議員会
領収書

2017年11月16日

メーター ¥680
合計Amount ¥680

本日はご乗車頂きまして有難うございました。

水鉄タクシー株式会社

貝塚市港27番12

TEL (072)422-3761

車番:108160 乗務員No. 000247
No. 9093

自民党議員会
領収書

2017年11月16日

メーター ¥680
合計Amount ¥680

本日はご乗車頂きまして有難うございました。

水鉄タクシー株式会社

貝塚市港27番12

TEL (072)422-3761

車番:108060 乗務員No. 000269
No. 4984

8.760

15日

姫路駅から会場の文化センターへ 3枚

自民党議員会

領収書

No.0251

日付 '17年11月15日
車番 0055 00
基本運賃 ¥1050円
合計 ¥1050円

上記の通り領収致しました

本日は当個人タクシーに
ご乗車くださりまして
ありがとうございました

松本タクシー

松本廣行

姫路市北平野2-11-6
携帯電話

090-37274707

姫路個人タクシー協同組合
079-298-6723

自民党議員会

領収書

No.7252

日付 '17年11月15日 12:34
車番 3001 000
基本運賃 ¥1050円
合計 ¥1050円

上記の通り領収致しました
お帰りの際もご利用下さいませ。

国際交通(株)

079-222-3121

自民党議員会

領収書

No.3549

日付 '17年11月15日 12:07
車番 3035 000
基本運賃 ¥970円
合計 ¥970円

上記の通り領収致しました
お帰りの際もご利用下さいませ。

国際交通(株)

079-222-3121

姫路駅 → 文化センター

会場の文化センターから姫路駅へ 2枚

自民党議員会

領収書

No.004

2017年11月15日
車番 214
運賃 790円
計 790円

はとタクシー(株)

姫路市南駅前98
TEL 079-222-1980

自民党議員会

領収書

No.008

2017年11月15日
車番 220
運賃 950円
計 950円

はとタクシー(株)

姫路市南駅前98
TEL 079-222-1980

新大阪駅からホテルへ

自民党議員会

領収書

No.3602

日付 '17年11月15日
車番 208020 000
基本運賃 ¥1530円
合計 ¥1530円

本日は御乗車頂きまして
有難うございました。
お車のご用命は無線配車室
TEL(06)6934-3006

お忘れ物・お問合わせは
弊社までご連絡下さい。

ナショナルタクシー(株)

大阪市城東区成育

新大阪駅 → ホテル
2-8-3
TEL(06)6934-3001

5830

85500

8340

請 求 書

魚津市自民党議員会 様

有限会社 e-企画 [トラベル]

〒937-0864 魚津市新角川 2-8-20

TEL・0765-23-4855

FAX・0765-23-4856

毎度お引き立ていただきありがとうございます。

この度のご旅行明細は下記のとおりとなりましたのでご請求申し上げます。

平成29年11月9 日

請求金額 405,760 円

月 日	種 別	摘 要	金 額
11月15日～	JR券	黒部～姫路 26,230×8名	209,840
〃	ホテル新大阪	ホテルプラザオーサカ14,560×8名	116,480
〃	ホテル草津	草津第一ホテル 9,440×8名	75,520
〃	保険	傷害保険 3,000万 490×8名	3,920
合 計			405,760
予 納 金			0
請 求 額			405,760

取引銀行 富山銀行魚津支店

普通預金 口座番号 2132292 口座名 有)e-企画

* 振込みされる場合は、振込手数料はお客様にて負担願います。

領 収 証

眠党議員会

様

No. _____

★ 金 12,069 円 (セ)

内 訳

現金

小切手

手 形

消費税額等 (%)

コクヨ ウケ-98

但 11月3日箱3,000×3 + 送料1023

29年11月6日 上記正に領収いたしました

収 入 印 紙



南 りんご 園

南

富山県魚津市相ノ木1

〒937-0045 TEL(0765)22-1182

おみやげ 3ヶ所

① 貝塚市役所

② 横江ファーム

③ 大津・南部農業農村振興事務所

1. 視察年月日

平成 29 年 11 月 15 日 (水) ～17 日 (金)

2. 視察先及び視察事項

- | | |
|------------|---------------------|
| (1) 兵庫県姫路市 | 全国市議会議長会研究フォーラム参加 |
| (2) 大阪府貝塚市 | 廃校利用について |
| (3) 滋賀県草津市 | 6次産業の推進（横江ファーム）について |

3. 視察者

浦崎将隆議員、廣田俊成議員、梅原健治議員、関口雅治議員
石倉彰議員、金川敏子議員、林久嗣議員、水田万輝子議員 計 8 名

4. 視察内容

■ (1) 兵庫県姫路市 全国市議会議長研究フォーラム

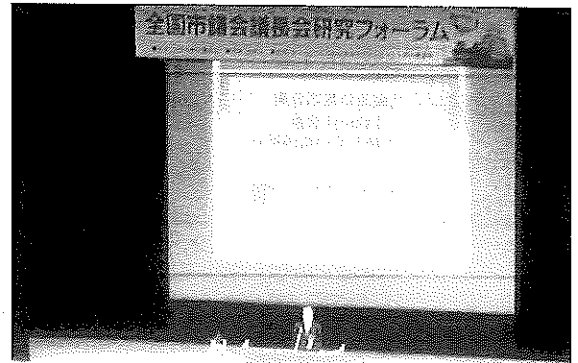
15 日 13:00～16:00

・全国市議会議長会 場所：姫路市文化センター

第 1 部

基調講演 「議会改革の実績と議会力の向上一政策
創造の立法部を考える」

講師 仲邨 章氏
明治大学名誉教授



第 2 部

パネルディスカッション

コーディネーター 人羅 格氏
毎日新聞論説副委員長

パネリスト 新川 達郎氏
同志社大学大学院総合政策科学研究科・政策学部教授
大山 礼子氏
駒澤大学法学部教授
金井 利之氏
東京大学大学院法学政治学研究科教授
川西 忠信氏
姫路市議会議長

第 3 部

意見交換会

■ (2) 大阪府貝塚市 廃校利用について

16日 10:00~12:00

廃校利用について 場所：貝塚市役所、蕎原小学校跡地

1. 施設名 そぶら・貝塚 ほの字の里について

・総事業費 6億9800万円

・平成12年4月 オープン

・営業時間 午前7時~午後9時

・天然温泉 (循環ろ過方式)

・体験行事 田植え、タケノコ掘り、ジャガイモ掘りなどの農業体験イベント等市内外の利用者に親しまれている。

・体験教室 木工教室、そば打ち道場、陶芸等

・年間利用者数 平成28年 72,832人 (うち宿泊者数3,686人)

・指定管理 管理運営費用：利用料金+営業収益

施設や機器の修繕・更新費用：指定管理料で支出

施設や機器の保守料は指定管理者が支出



■ (3) 滋賀県草津市 6次産業の推進 (横江ファーム) について

16日 14:00~15:30

1. 横江ファームの概要について

・所在地 滋賀県草津市北山田町

・法人設立 平成23年8月

・生産規模 施設栽培 30,000m²

露地栽培 3ha

・栽培品目 コマツナ、ミズナ、ハクサイナ、チンゲンサイ

ホーレンソウ、ダイコン、メロン等

・従業員 社員10名、パート34名



2. 現状と課題

・地域の空きハウスを引き受けることで生産規模が拡大 → 新たな販売先の確保が必要

・規格外品が多量に発生しており、堆肥化处理している → 規格外品の有効利用を模索

3. 取り組みの目標

①加工商品の開発



②販路の新規開拓

4. 今後に向けて

・新たな加工品の開発・販売、業務用需要への対応、GLOBAL G. A. P. 認証取得への挑戦

5. 考察

①全国市議会議長研究フォーラム

このフォーラムでは基調講演において議会改革の講演内容であったが、人口減少時代を向かえ少子高齢化の時代に各地方市町村は地方創生という名目で国からの交付金にやっきになっているのが現状である。そのような中、各事業の是非について、議会はよりいっそうの議会力が求められる。議員各位も資質向上が求められるのが必定と考えさせられた。我が魚津市においても議会改革が必要ではあるが、改革というより、できることからでも実行する姿勢が乏しいと感じる。最近の流れを見ても市当局の議会軽視が感じられ、議員もそうされないように調査研究が必要であり、資質向上をもって議会改革につながれば良いと考える。

②大阪府貝塚市 廃校利用について

この施設はそぶら・貝塚ほの字の里として廃校になった蕎原小学校跡地を再利用したものであり、地元の農事組合法人によって管理運営され、地域住民の雇用創出や地域活性化に寄与したものである。

我が魚津市においても小学校の統廃合が進み、跡地利用については廃校地域の地域振興会が中心となって検討中であります。この貝塚市の施設の再利用に関してはこのようなケースになれば大変好ましいと考えますが、財源や今後の運営管理において未来永劫、長期的に考えると課題がたくさん見えてくる。廃校利用についてはどのような形態であろうと維持管理面において赤字になるようなことでは長期的にお荷物になることは明白である。将来的に地元住民で維持管理できるかあるいは市当局においてどの程度まで補助できるかが課題と考える。

③滋賀県草津市 6次産業の推進（横江ファーム）について

この施設は6次産業の推進事業として社員一同たいへん協力しながら課題に取り組み、一丸となって突き進む姿に感動しました。魚津市においても市内の各地で朝市等が開かれており、小規模ながら6次産業的な催しがなされています。この横江ファームの経営のあり方を学んで魚津市においては農協や魚津市がタイアップすれば6次産業化の推進につながると思います。

1. 第12回全国市議会議長会研修フォーラム in 姫路

- ・ 第1部基調講演「議会改革の実績と議会力の向上・政策創造の立法部を考える」
- ・ 第2部パネルディスカッション「議会改革をどう進めていくか」

明治大学名誉教授「中邨 章」氏の講演では、現在全国的に地方分権改革と並行して、議会改革への取り組みも進められ、この10年余を振り返ると約6割の市が、議会基本条例を制定するまでに至っている説明を受けた。

又、今後の課題として、今後も更なる議会改革を進める中、議員のなり手不足の背景には報酬の問題や市民の目線での議員に対する批判されやすい昨今、特に若い人にたいする対応を考える必要があると講演内容でした。

全国各地から多数の議員が参加されていた。特に思ったことは、議員の参加は勿論事務局長や事務職員も随行している市や、黒部市のような年間予算を組み1人派遣している市があることなど、魚津市の今後の課題とし調査研究したい。又、議会改革についても必要性を慎重に討論していきたい。

2. 大阪府貝塚市 廃校利用（ほの字の里）

施設の目的 平成10年3月廃校となった蕎原小学校の施設を、再利用した宿泊棟、温泉棟を新設し、林業・農業体験型研修・交流施設として整備したもの。

地元の農事組合法人によって管理運営され、雇用創出や地域活性化に寄与している。

貝塚市の担当職員からの説明を受ける。内容は、総事業費6億9800万円このうち2億7000万円は国庫補助事業、平成12年4月オープン年間利用者数、平成28年度72,832人（うち宿泊者数3,686人）経営状況は近年、平成26年から黒字とのこと説明の後、現地視察してきました。

特に質問事項に廃校に至る経緯や、施設の概要、現在の状況については担当職員や現地の従業員は生き生きとした対応に感心させられた。

魚津市でも小学校の統合による廃校の取り組みを、各地でなされているが地元の意見を重視し、先進地の成功した事例を参考に地域の指導に当たって欲しいものです。

3. 滋賀県草津市 株式会社横江ファーム

- ・ 6次産業化による個別経営体の経営視察

株式会社横江ファームは法人設立を平成23年8月、生産規模施設栽培約30,000㎡（パイプハウス等82棟）露地栽培3ha、栽培品目、コマツナ、ミズナ、ハクサイナ

等の軟弱野菜を周年、栽培・販売している法人経営体でした。

販売面では、流通事業者との契約出荷を主体とした経営とのこと。

草津市では、近年農業従事者の高齢化等で、栽培をやめる農家が現れており、当法人が、空ハウスを引き受け規模が拡大するにつれ、野菜生産量が増加していることや、コマツナを使った加工品を開発・販売することで新たな収益部門にも取り組んでいた。横江社長のお話を聞くと、「消費者が求める野菜を作りたい、未来を見据えた農業を目指し安定・安心・継続ある農業」を目指しているとのこと。

我が富山県は、野菜の出荷が全国で一番少ないといわれている。問題として、冬場の雪対策や土質問題など、販売品と労働時間のリスクなどが大きな問題である。

魚津市では稲作が主であるが、今後の課題として、野菜や6次産業の推進を考えるとき、県や市農協など関係機関が、連携し地産地消は元より農業従事者に目を向けて欲しいものです。

自民党議員会視察報告書

梅原健治

日 時 平成 29 年 11 月 15 日 (水) ~ 17 日 (金)

場 所 兵庫県姫路市 (全国市議会議長会研究フォーラム)

大阪府貝塚市役所 (廃校利用について)

滋賀県草津市 (KK 横江ファーム=6 次産業農業法人)

自民党議員会 8 人 浦崎将隆 梅原健治 廣田俊成 関口雅治

石倉 彰 金川敏子 林 久嗣 水田万輝子

●全国市議会議長会研究フォーラム

日本全国から 2008 人の議員・随行者のほか、姫路市の関係者も含め二千数百名の参加のもと、フォーラムが開催された。明治大学名誉教授・中邨章 (なかむら あきら) 氏の基調講演「議会改革の実績と議会力の向上- 政策創造の立法部を考える」があった。

1. 変わる地方議会—議会基本条例の 10 年
 2. 改革から政策創造へ—直面する課題—人口減少と地域振興
 3. 地方議会のこれから—防災と政策構造・政策チェック
 4. 地方議会の政策展望—電子政府への試み・エストニアから学ぶ
- の論点からの講演だった。各項目ごとに市議会の役割・対応について講演を受けた。

●大阪府貝塚市の廃校利用について (施設名=「ほの字の里」)

児童減少により廃校となった小学校を利用して、農林業体験型宿泊施設として整備し、天然温泉を施設内に持ち経営的にも何とか成り立っているとの説明であった。レストランや研修室、木工室、スポーツ施設などがあり各種のイベントを通して、住民と利用者との交流が図られていた。魚津市においても例えば片貝小学校跡地でも出来そうである。ただ、資金的や管理運営する組織づくりが課題と思われる。

●滋賀県草津市北山田 2254-4 「株式会社 横江ファーム」

6 次産業化による個別経営体としてコマツナ中心の野菜の生産販売と、加工商品開発を進めている。関西の消費地を持ち地域的にも環境に恵まれており、高齢化による農家離れしたパイプハウスや農地を引き受けて規模拡大を進めている。常用社員とパート社員の雇用をしていくための苦労があるとのこと。その為にも、販売面で社長さんの活動に感心した。個人で店舗との契約は、当法人にも利益があり経営が継続していくことが出来る相手業者としか契約しないとのことだった。今後の課題として

- ・ 規格外品のさらなる活用の模索
- ・ 販売先の新規開拓
- ・ 取引先の求める商品づくり であると。

自民党議員会研修視察報告書

報告者

関口 雅治

1 視察年月 平成29年11月15日(木) ～16日(金)

2、視察先及

- び視察事項 (1)兵庫県姫路市 全国市議長会研究フォーラム参加
(2)大阪府貝塚市 廃校利用について
(3)滋賀県草津市 6次産業の推進(横江ファーム)について

3、視察内容(1)兵庫県姫路市 全国市議長会研究フォーラム参加

日時 15日13:00 ～16:00

場所 姫路市文化センター

第1部

基調講演「議会改革の実績と議会力の向上と政策創造の
立法部を考える」

講師 仲邨 章氏 明治大学名誉教授

考察 議会改革の基調講演であった。
地方創生の交付金獲得に全国が必死になっていると感じた。

(2)大阪府貝塚市 廃校利用について

日時 16日10:00 ～12:00

場所 貝塚市役所と蕎原小学校跡地のほの字の里

応対者 貝塚市議会副議長 谷口 美保子氏

貝塚市議会 事務局長 加藤広行

内容 ほの字の里は、廃校となった小学校に代わる地域の
シンボルとして、また地元農林振興の拠点として
整備した施設である。

①森の浴湯②宿泊施設③レストラン&ガーデンテラス

④研修室

⑤木工室⑥集いの館⑦スポーツ施設⑧ミニアスレチック

⑨炭焼き小屋⑩森林浴コース などを経営している。

各種イベントの実施により、都市住民との交流や地場産
農作物の知名度アップを図っている。

考察 魚津市でも小学校廃校になる所がある。長期視野で計画す
る事が重要である。

施設を建てる事業を廃止するにも費用がかかる。
20年以上経過しているが、古くなり債権回収も大変である。
最初は夢があったと思うが、自分は悪いお手本と感じた。

16日14:00 ~15:30

場所
応対者

草津市北山田町
代表取締役 社長 横江 傳造氏
滋賀県大津・南部農業農村振興事務所 農産普及課副参事
市井広樹氏

内容

平成23年8月設立
従業員 7名 パート38名
事業内容 ハウスや露地栽培による軟弱野菜の周年栽培
生産品目 小松菜、水菜、ちんげん菜、ほうれん草、
ミニ大根、メロン、玉ねぎ、オクラ、ねぎ、山東野菜
保有施設パイプハウス78棟、ガラス温室20アール、
露地2.5haの経営

考察

魚津市は、野菜生産が少なく、生産量を増やしたい。
マーケットの中のインショップで地場産の野菜を売って
いるが知らない人が多い。
海の駅で地場産の野菜を売ることも大事である。
JAと市役所が旗をふり、野菜の生産拡大と、市民に食べて
頂き健康になってもらいたい。

自民党議員会研修視察報告書

報告者	金川 敏子
1 視察年月日	平成29年11月15日(木) ～16日(金)
2、研修先 研修事項	(1)兵庫県姫路市 全国市議長会研究フォーラム参加 (2)大阪府貝塚市 廃校利用について (3)滋賀県草津市 6次産業の推進(横江ファーム)について
3、視察者	浦崎 将隆議員 廣田 俊成議員 梅原 健治議員 関口 雅治議員 石倉 彰議員 金川 敏子議員 林 久嗣議員 水田 万輝子議員 計 8名
4、視察内容 日時 場所	(1)兵庫県姫路市 全国市議長会研究フォーラム参加 15日13:00 ～16:00 姫路市文化センター 第1部 基調講演 「議会改革の実績と議会力の向上と政策創造の 立法部を考える」 講師 仲邨 章氏 明治大学名誉教授
日時 場所 応対者	(2)大阪府貝塚市 廃校利用について 16日10:00 ～12:00 貝塚市役所と蕎原小学校跡地のほの字の里 貝塚市議会副議長 谷口 美保子氏 貝塚市議会 事務局長 加藤広行 小学校廃校で地域が寂れるとの事で、平成10年に跡地にグラウンド、 体育館、プール、山荘、倉庫については、再利用し、宿泊棟、温浴棟 を新設し、林業・農業体験型研修・交流施設として、整備された。 総事業費は、6億9,800万円のうち2億7,000万円が国庫補助事業 「林業構造改善事業」の助成を受け平成12年にオープンされた。 貝塚市森林組合へ委託契約でまかせて、平成18年に農事組合法人に 指定管理してる。
内容	①森の浴湯②宿泊施設③レストラン&ガーデンテラス④研修室 ⑤木工室⑥集いの館⑦スポーツ施設⑧ミニアスレチック ⑨炭焼き小屋⑩森林浴コース などを経営している。

考察	市役所からほの字の里まで片道30分で、タクシー代4,000円。細い山の道を進まなければならない。過去の経営赤字が5,600万で、考えが甘い経営をしていた。訪れたい環境でもないと思った。 これから魚津市にとってもお荷物にならない跡地計画をすべきと思った。
場所 対応者	(3)滋賀県草津市 6次産業の推進(横江ファーム)について 16日14:00 ~15:30 草津市北山田町 代表取締役 社長 横江 傳造氏 滋賀県大津・南部農業農村振興事務所 農産普及課副参事 市井広樹氏 個人で野菜を作ることに社長は、使命感をもっていることが感じられた。野菜の袋詰めなどの従業員は、若手の女性がパートで勤務している。社長の娘さんが同年代で、管理されて暖かい雰囲気の仕事所であった。地域の空きハウスを引き受け、野菜の販路は、課題である。規格外の野菜は、肥料にしたり、加工商品の開発をし、小松菜のジェルの販売をはじめて販路の開拓を進めている。
内容	平成23年8月設立 従業員 7名 パート38名 事業内容 ハウスや露地栽培による軟弱野菜の周年栽培 生産品目 小松菜、水菜、ちんげん菜、ほうれん草、山東白菜、ねぎ ミニ大根、メロン、玉ねぎ、オクラ 保有施設パイプハウス78棟、ガラス温室20アール、露地2.5ha、 作業場400平方m
考察	社長親子で経営をされ、農産物を作っても安心してさばける販路があれば、良い品質の野菜を作る事に専念できるのにと、思いました。ほうれん草や、小松菜の規格外や、さばけないものは、ゆでて冷凍し、大手の食品会社などに販路を見つけるお手伝いをするのも、市や農協の仕事だと思いました。

石倉

石倉彰 ①

横江ファームの視察報告と考察

滋賀県草津市北山田町は琵琶湖に隣接し時々川が氾濫を繰り返していた事から土地は肥沃で排水の良い砂質浅質耕土であり野菜栽培に最も適している環境である。

平成23年8月に法人化しパイプハウス3ha（82棟）と路地野菜3haに小松菜、ミズナ、ほうれんそう、チンゲン菜などを中心に栽培しており、軟弱野菜は年4回転しており、社員10名パート34名で経営している。

販売圏域は京都、大阪といった関西大消費地を抱えバイヤーとの直接契約による大手スーパーが主な取引先であるが最近では関東にも拡大している。

6次産業化に取り組んだきっかけは、収穫が遅れたものや、規格外の物を有効活用出来ないか、また加工食品にすることで新たな販売先を開拓出来ないか、野菜の嫌いな子供たちに食べて貰うにはどうすれば良いかとの思いからであった。

加工品では、まだ460万円程の売り上げであるが、これをきっかけに、新規の販路が出来た事で会社全体の売り上げが7、200

万円増加するなど、相乗効果を生んでいる。

この様な支援は、県の農業改良普及センターに6次産業担当の専門部署がある事も大きな要因であり、徹底した指導のもと生まれた新しい農業の在り方ではないかと思います。

本市の1億円産地づくり対策にも6次産業との組み合わせを考えてはどうかと思います。

石 倉 彰

11月15日、2500人の参加の全国市議会議長会にて、姫路市長の話の中で
『市役所当局と市議会は両輪でなければダメ。しかしあまり仲良くてもダメだ
が市議会が反対ばかりすると市民と市役所当局の発展性がなくダメ。』
との発言を聞きさすがに50万人市民の市長だなと感心しました。

11月16日、大阪府貝塚市にて小学校の統廃合の再利用について、国の補助金を使
い温泉施設を作り努力されていることに感心しました。

11月17日、滋賀県草津市、横江ファームにて6次産業による個別経営体の経
営発展支援について学んできました。

別紙資料添付

浦崎将隆

株式会社 横江ファーム



滋賀県にこだわり

誇りを持った野菜づくりで

お客様と相思相愛の仲へー

Yokoi
FARM

自民党議員会研修視察報告書

水田万輝子

視察日 平成 29 年 11 月 15 日（水）～11 月 17 日（金）

11 月 15 日 兵庫県姫路市 姫路市文化センター

「市議会議長会研究フォーラム」に参加

第 1 部 基調講演

「議会改革の実績と議会力の向上－政策創造の立法部を考える」

講師 仲邨 章氏

明治大学名誉教授

1. 変わる地方議会 議会基本条例の 10 年
2. 改革から政策創造へ 直面する課題／人口減少と地域振興
3. 地方議会のこれから 防災と政策創造／政策チェック
4. 地方議会の政策展望 電子政府への試み／エストニアから学ぶ

第 2 部 パネルディスカッション

「議会改革をどう進めていくか」

1. 議会改革を議会の中だけで終わらせないために

大山 礼子氏 駒澤大学法学部教授

2. 議会改革をどう進めていくか

金井 利之氏 東京大学大学院法学政治学研究科教授

3. 議会基本条例と議会改革の展望

新川 達郎氏 同志社大学大学院総合政策科学研究科・政策学部
教授

4. 姫路市議会の現状と今後の方策

川西 忠信氏 姫路市議会議長

11月16日 大阪府貝塚市役所・そぶら貝塚ほの字の里

貝塚市立蕎原小学校 廃校利用について

《林業・農業体験と「湯」の施設》

宿泊施設・森の広場・レストラン・研修施設・レクリエーション施設・木工施

設・各種教室（陶芸教室、プリザーブドフラワー）・各種イベント（しいたけ

菌入れ体験、ハイキング&山菜採り、たけのこ掘り体験、移動動物園、田植え

稲刈り体験、流しそうめん、さつまいも掘り体験、とれとれ収穫祭、クリスマ

スリース作り体験、しめ縄作り体験など）

この施設は地元の農事組合法人によって管理運営され、地域住民の雇用創出や地域活性化に寄与しています。魚津市においても出生率の低下から子供の減少が進み、小学校の統廃合がいやおうなしに進み、跡地利用は現実として差し迫った問題であり、この問題点を解決する一つの案として貝塚市の事例を参考にし、魚津の地域性を活かして取り組んでいきたいと思います。

11月17日 滋賀県草津市 横江ファーム

6次産業の推進について

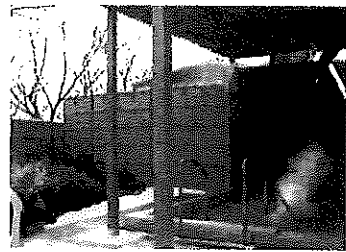
こちらの農園では、地域の資源を活用した営農に力をいれておられ、市場に出しにくい野菜を用いて、様々な商品に加工し、ブランド化を進めています。

結局は「ビジネスとして利益を上げることができたか」という成果の部分が課題になるのではないかと考えます。



●ほのぼの湯

泉質は美人の湯といわれるナトリウム炭酸水素塩泉 弱アルカリ性の天然泉です。一般的に神経痛、筋肉痛、関節痛、五十肩、運動麻痺、関節のこわばり、うちみ等に効果があるといわれています。



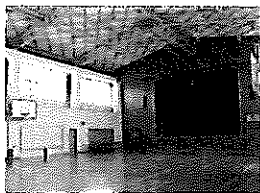
●宿泊施設

客室は全室木をふんだんに使った和室となっており、5人部屋が4室、10人部屋が1室、別館の集いの館(12人迄宿泊可)があります。窓からは森林が一望出来、新鮮な空気を満喫できます。



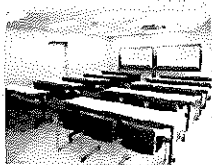
●げんきの館

バレーボール、バスケットボール、バドミントン、卓球、剣道、体操などさまざまなスポーツやイベントにご利用頂けます。(貸し切り利用も可)



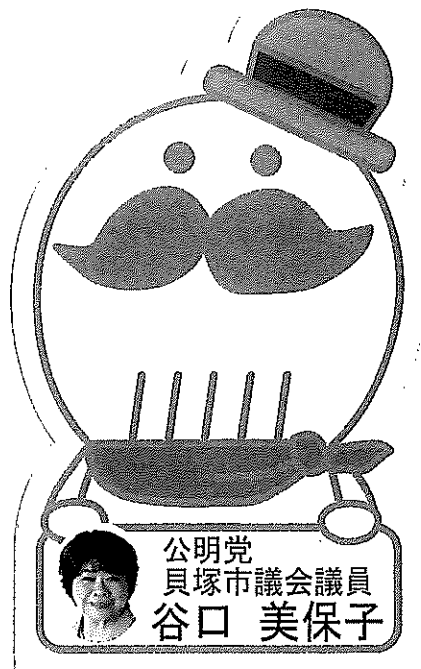
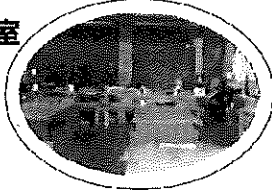
●研修室

テレビ・ホワイトボード等の設備がございますので会議やセミナー・合宿等、幅広くご利用頂けます。



●木工室

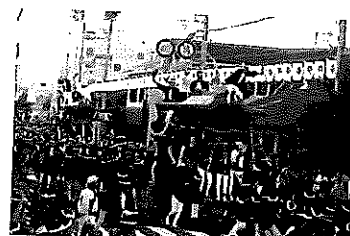
本格的な木工設備を揃え、専門の指導員がお手伝い致しますので、初めての方でも気軽にオリジナル作品作りができます。



貝塚市議会

事務局

局長 加藤 広行

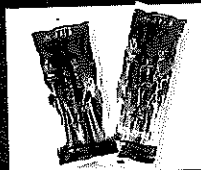


貝塚だんじり祭り

〒597-8585 大阪府貝塚市島中1丁目17-1
TEL 072(433)7097 FAX 072(433)7313
E-mail: gikaijimukyokucho@city.kaizuka.lg.jp

Yokoe FARM

安心・安全な
野菜づくり



株式会社 横江ファーム

代表取締役 社長

横江 傳造

Yokoe Denzo

〒525-0061
滋賀県草津市北山田町 2254-4
TEL 077-535-5510
FAX 077-535-8002
携帯 090-3490-8611

H.P. <http://www.yokoe-farm.co.jp/>
E-mail contact@yokoe-farm.co.jp

滋賀県 大津・南部農業農村振興事務所
農産普及課 (大津・南部農業普及指導センター)

副参事 (農業革新支援専門員)



市井 広樹

〒525-8525
滋賀県草津市草津三丁目14番75号

TEL 077-567-5422 FAX 077-562-8144

E-mail ichii-hiroki@pref.shiga.lg.jp

母なる湖・琵琶湖。
—あずかっているのは、滋賀県です。

第12回全国市議会議員研究フォーラムin姫路

加申

申込受付用紙	都道府県	市議会名 *〇〇市議会または区議会	会派・団体名	参加申込事務担当氏名(フリガナ) 氏名	フリガナ	TEL
	富山県	魚津市議会	自民党議員会	石崎 有希子	インザキ ユキコ	0765-23-1041
ご参加者(記入) 人数合計	郵便番号	住所①(番地まで)	住所②(ビル名・建物名)	E-MAIL		FAX
8	937-8555	富山県魚津市新道堂1-10-1		gika@city.uzulig.jp		0765-23-1056

※ピンク色のセル(枠)は議長優先申込欄です。議長の申込みがない場合は、空欄のままでも構いません。色の付いたセル(枠)はカーソルをあてると現れる右側の▼をクリックしブルダウから選択してください。

抽選単位 希望	氏名	フリガナ	職名	年齢	性別	視察			宿泊			申込記号			氏名	フリガナ	備考				
						第1希望	第2希望	第3希望	不参加	11/14 (前泊)	11/15 (当日泊)	11/16 (後泊)	第1希望	第2希望				第3希望			
例	山田 太郎	ヤマダ タロウ	副議長	42	男	A	B	C		O	O	x	01	T	01	S	02	S	田中 次郎	タナカ ジロウ	
議長 申込欄	関口 雅治	セキグチ マサハル		63	男				O												議長
1	金川 敏子	カナガワ トシコ	副議長	69	女				O												
2	清崎 祥隆	ウラサキ マサタカ	議員	67	男				O												
3	廣田 俊成	ヒロタ トシナリ	議員	66	男				O												
4	梅原 健治	ウメハラ ケンジ	議員	71	男				O												
5	石倉 彰	イシクラ アキラ	議員	61	男				O												
6	林 久嗣	ハヤシ ヒサツグ	議員	62	男				O												
7	水田 万輝子	ミズタ マキコ	議員	68	女				O												
8																					
9																					
10																					

※本枠内は、参加証(名刺)・名簿への記載内容となりますので、お間違えのないようご注意ください。

※請求書は参加者1名様毎に「〇〇市議会〇〇様」での発行となります。

通信欄

JTB記入欄

第12回 National Association of Chairpersons of City Councils

全国市議会議長会 研究フォーラム in 姫路

姫路→大阪→豊後市→豊中
5:00 ② ①

開催のご案内

参加申込み期間▶▶▶

[議長を含めた全ての対象者のお申込み]

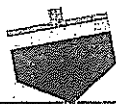
7月10日(月)9時30分から～7月21日(金)17時30分

開催日:平成29年11月15日(水)・16日(木)

場 所:姫路市文化センター

主催:全国市議会議長会 後援:総務省(予定)

実施:第12回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会



開催概要

日 時	第1日目:平成29年11月15日(水) 13時00分開会(開場・受付 12:00) 第2日目:平成29年11月16日(木) 9時00分開会(開場 8:30)
場 所	姫路市文化センター 兵庫県姫路市西延末426番地1 [意見交換会場:ホテル日航姫路 兵庫県姫路市南駅前町100番] ※会場等へのアクセスについては、P.5「会場へのアクセス」をご参照ください。
主 催	全国市議会議長会
後 援	総務省(予定)
テーマ	議会改革—議会基本条例10年—
プログラム内容	第1日目(11/15) 第1部 基調講演 「議会改革の実績と議会力の向上—政策創造の立法部を考える—」 中邨 章 明治大学名誉教授 第2部 パネルディスカッション コーディネーター 人羅 格 毎日新聞論説副委員長 パネリスト 新川 達郎 同志社大学大学院総合政策科学研究科・政策学部教授 大山 礼子 駒澤大学法学部教授 金井 利之 東京大学大学院法学政治学研究科教授 川西 忠信 姫路市議会議長 第3部 意見交換会 第2日目(11/16) 第4部 課題討議 コーディネーター 新川 達郎 同志社大学大学院総合政策科学研究科・政策学部教授 事例報告者 3市(予定) 第5部 視察
定 員	2,100名 ※定員2,100名で、申込み時に優先参加を選択した議長につきましてはメイン会場(大ホール)での参加当選が決定となります。なお、それ以外の申込者については、抽選の結果に基づきます。 ※抽選によるメイン会場(大ホール)の参加者が満員になり次第、抽選の結果に基づき中継会場での参加となります。 ※議会事務局職員の申込みにつきましては、各市区につき1名を限度とさせていただきます。 ※満員となりましたら、キャンセル待ちでの受付となりますのでご了承ください。 ※詳細は、P.8~9「参加申込みのご案内」をご参照ください。
参加費	1人7,000円



そぶら★貝塚 ほの字の里について

1. 施設名 そぶら・貝塚ほの字の里

2. 設置の目的

平成10年3月廃校となった蕎原小学校(明治5年開校)跡地に、グラウンド、体育館、プール、山荘、倉庫については再利用することとして、宿泊棟、温浴棟を新設し、林業・農業体験型研修・交流施設として整備したもの。

地元の農事組合法人によって管理運営され、地域住民の雇用創出や地域活性化に寄与している。

3. 総事業費

6億9800万円

(このうち2億7000万円は国庫補助事業「林業構造改善事業」)

・平成10年度～平成11年度 整備工事

・平成12年4月 オープン

43% 森林

4. 施設概要について

(1)所在地 大阪府貝塚市蕎原2114番地

(2)規模 総面積2ヘクタール

(3)施設 宿泊棟 「ほの字の館」600㎡ 延べ750㎡
(客室、レストラン、木工室、研修室、売店)

浴場棟 「ゆの館」(天然温泉)300㎡

体育館 「げんきの館」540㎡

屋外施設 「ガーデンテラス」180㎡

宴会場 「集いの館」65㎡

駐車場 1,500㎡

その他 炭焼き小屋、アスレチック、遊歩道

(4)営業時間 午前7時～午後9時

(5)休館日 年中無休

林

徒歩5分 8分

5. 天然温泉(循環ろ過方式)

ナトリウム・炭酸水素塩泉

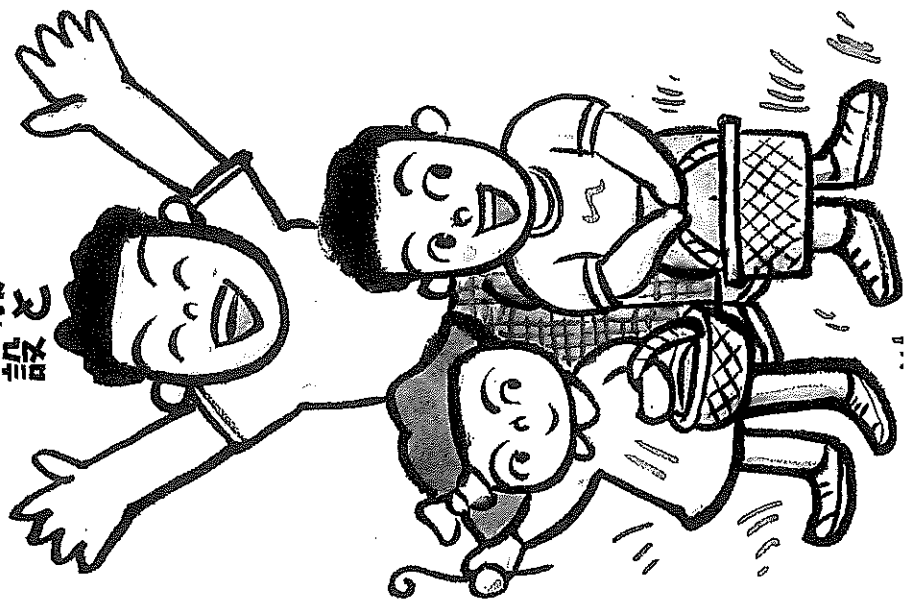
(弱アルカリ性、湧出量23.7ℓ/分、源泉温度20.8℃)

湯に入ると「肌がつるつる」なる泉質であり、和歌山県にあつて美人の湯と名高い「竜神温泉」と同じ泉質のため常連及びリピーターが多い

6. 体験行事

田植え、稲刈り、タケノコ掘り、じゃがいも掘り、しいたけ菌入れなどの農業体験イベントのほか、季節に応じたイベントを随時開催し、市内外の利用者に親しまれている。

7月～8月 田植え体験 10月～11月 稲刈り体験

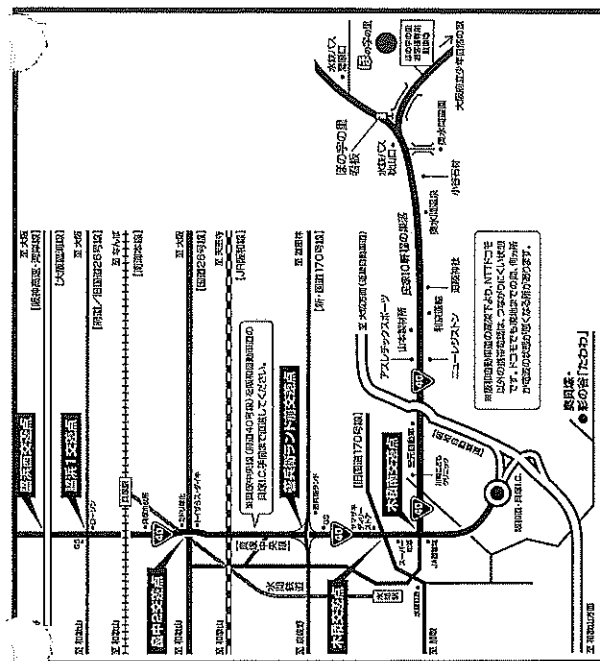


湧き出る天然の湯、
美味しい山の幸、里の幸、
豊かな森林と
木にこだわった建物、
昔ながらの炭焼き、木工、
農林業体験など。
「ほの字の里」は自然が主役。

カラダが温まる。
温泉でのんびりほね休め



無垢の木を使う木工遊びも、
昔ながらの炭焼き体験も
みーんなほんもの、本格的。
森林の中で
「作る」「学ぶ」
「遊ぶ」「食べる」
楽しんでもいいですね。
あなたの「ほ」の字体験、
ため、
なにかから始めませんか。



- 電車をご利用の場合／
吉田本線「貝塚駅」で水間鉄道に乗り換え。
終点「水間駅」より水鉄バスで「鶴原口」下車、徒歩3分。
- 車をご利用の場合／
阪和自動車道「貝塚J.C.」で下りて最初の信号を右折、約10分。

一般／午前7時～午後9時
年中無休（※施設点検のため、休業することがあります）
直泊／チェックイン午後4時・チェックアウト午前10時

704/葉集

- 中学生以下については保護者または指導者等の引率者の同伴をお願いします。

「は」の字の里

〒597-0111 大阪府貝塚市蕎原2114番地

TEL 072-478-8777

FAX 072-478-8666

<http://www.honojinosato.com>

338人 校下 136世帯
改定の
小 10
中 8

貝塚市立蕎原小学校 そら 廃校までの経緯

平成 10 年 3 月 31 日廃校

貝塚市教育委員会

貝塚市立蕎原小学校の沿革

明治 5 年 6 月 15 日	蕎原常福寺境内釈迦堂を仮教場とした学校を創設し蕎原、塔原、大川、杵谷を校区とする（この日を創立記念日と定める。）
明治 8 年 3 月	大三大学区、堺県管内第十七中学区、第二小学区南郡蕎原小学校と改称
明治 29 年 4 月 1 日	大阪府泉南郡西葛城村蕎原小学校と改称
明治 34 年 4 月 1 日	大阪府泉南郡蕎原小学校と改称
明治 38 年 1 月 11 日	蕎原字穴ヶ左近第 5 原 71 番地に移転新築
明治 43 年 3 月 26 日	義務教育六年終了第一回卒業式挙行、卒業生 9 名
大正 7 年 11 月 3 日	蕎原宮旧跡(462 の 1)移転増築
昭和 14 年 4 月 10 日	泉南郡貝塚蕎原小学校と改称
昭和 16 年 4 月 1 日	泉南郡蕎原国民学校と改称
昭和 22 年 4 月 1 日	貝塚市立蕎原小学校と改称
昭和 23 年 5 月 1 日	現在地(蕎原 2114 の 2)新校舎を完工
昭和 27 年 10 月 11 日	創立 80 周年記念式典、記念行事を挙行
昭和 39 年 3 月 1 日	校歌制定
昭和 39 年 7 月 1 日	五輪会館を完工
昭和 40 年 10 月 31 日	新運動場完工(面積 6474 m ²)
昭和 45 年 7 月 20 日	屋内運動場完工
昭和 47 年 5 月 19 日	創立 100 周年記念式典を挙行
昭和 60 年 8 月 23 日	校舎、体育館、職員室防災設備完工
昭和 62 年 2 月 24 日	屋内運動場増改築工事完工
昭和 62 年 3 月 9 日	山びこ資料館上棟式挙行
昭和 62 年 4 月 1 日	校舎の機械警備実施

校舎

体育館 昭和 62 年建設
 ログハウス 平成 3 年建設
 特別室用プレハブ教室 昭和 50 年建設
 保健室棟 昭和 39 年 現在地に移築
 教室棟 昭和 22 年 建設
 昭和 29 年 土台部分大補修
 昭和 47 年 耐久検査
 昭和 54 年 改修

蕎原小学校 学級数等の推移

〃 平面図

貝塚市内 学校位置図

スクールバスの現状

2017年度版 ふるさと応援寄附返礼品カタログ

☆大阪府貝塚市

ふるさと納税 返礼品カタログ

ふるさとチョイス
かいづか
銘品

